

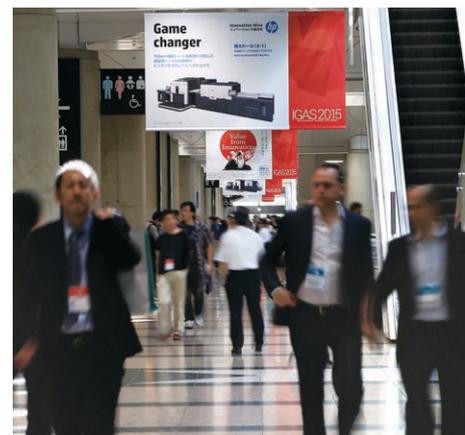
事業報告書

IGAS 2015
International Graphic Arts Show



CONTENTS

会長挨拶	1	展示会アーカイブ	
開催概要・運営体制	2	出展者数及び小間数	14
開会式・主催者挨拶・祝辞	3	来場者数	14
主催者企画		出展者及び来場者アンケート	15-16
IGAS2015の5つの「+α」	4	広告宣伝	16-19
+Session	4-9	出展企業一覧	20-21
+Tour	10-11	展示会場マップ	22-25
+Live Studio	11-12		
+Future	13		
+International	13		





印刷機材団体協議会
会長 宮腰 巖

IGAS2015を終えて ～次はIGAS2018～

IGAS2015は、「Print+innovation プリントテクノロジーのさらなる挑戦!」というテーマを掲げ、東館全ホールを使用して、出展者数345社、2,688小間での開催となりました。また、来場者数は6日間で、56,533人となり、+Session、+Tour、+Future、+LiveStudio、+Internationalなど様々なイベントを実施して、活気のある展示会となりました。

+Sessionでは、様々なテーマのもと、パネルディスカッション、セミナー等を開催して大変多くの方にご参加いただきました。主催者企画として「+Innovation」、「+Future」、「+International」、「+Digital Marketing」、「+CSR」、「フレキシビリティセミナー」、「Japan Color」といったテーマを設定してパネルディスカッションを開催し、合計で1,053人のご参加を頂きました。関連団体企画として、(一社)日本印刷産業連合会の「国際印刷フォーラム」、(一社)日本印刷学会の「印刷技術アジアシンポジウム」、(公財)東京都中小企業振興公社セミナー、紙のエレクトロニクス応用研究会セミナー等が開催されました。

+Tourでは、展示会場内を案内する見どころ見学ツアーを実施しました。IGAS2015の出展内容及び見どころを紹介する「スタンダードコース」、最新技術やビジネスの動向を詳細に解説する「プレミアムコース」、様々なテーマを設定し専門的に見どころを紹介する「テーマフォーカスコース」にわけて実施しました。1,936人の参加者があり、大変好評を得ました。

+Futureでは、ペーパーエレクトロニクス、カラーユニバーサルデザイン、フレキシ、パッケージ、(公財)東京都中小企業振興公社、(一社)日本印刷産業連合会、JapanColor、大学研究室等の従来とは異なるカテゴリーやテーマの出展者を集めてテーマゾーンを設置しました。

+Live Studioでは、東館2ホール前にイベントスペースを設け、連日多彩なゲストをお招きし、様々なイベントを実施しました。このライブイベントへも多くの方の参加をいただき、リラックスした雰囲気イベントを楽しんでいただきました。

+Internationalでは、東館1ホールに国際ラウンジを設け、ビジネスマッチングをお手伝いするコーディネータを常駐させました。多くの海外来場者の方の商談を支援しました。

今回のIGAS2015は、天候に恵まれ非常に多くの方にお越しいただき、全てを成功裡に終了することができました。これもひとえに皆様方のご支援・ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

次回IGASは2018年開催となります。このIGAS2015の成功のもとに、これまで以上に顧客視点に立った革新的なNEW IGASを創造していきたいと思っております。そのために、我々主催者一同は、期待に応えるべく今後とも全力をあげる所存でございますので、引き続きご支援とご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。



開催概要・運営体制

開催概要

- **名 称** IGAS2015 (国際総合印刷機材展)
International Graphic Arts Show 2015
- **開 催 趣 旨** 本展示会は、最新の印刷・紙工・デジタルグラフィックス関連の機材・技術・サービスを一堂に会した国際総合印刷機材展です。最新技術や様々なソリューションを提案するとともに印刷産業の未来を展望できる場です。また、人材の国際交流を図り、印刷産業および関連産業の活性化と興隆に貢献します。
- **テ ー マ** Print +innovation プリントテクノロジーのさらなる挑戦！
- **会 期** 2015年9月11日(金)～16日(水)【6日間】
- **開 催 時 間** 10:00～17:00
- **会 場** 東京ビッグサイト東展示棟 1～6ホール
- **出 展 者 数** 345社
- **展 示 規 模** 2,688小間
- **会 場 総 面 積** 約51,380㎡
- **入 場 料** 事前登録：無料 当日登録：2,000円
- **主 催** 印刷機材団体協議会 (Japan Graphic Arts Suppliers Committee)
- **後 援** 経済産業省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、一般社団法人日本印刷産業連合会、一般社団法人日本印刷学会、全国段ボール工業組合連合会、公益社団法人日本印刷技術協会、一般財団法人デジタルコンテンツ協会、デジタルサイネージコンソーシアム (順不同)
- **出 展 参 加 国** 日本、中国、台湾、韓国、ドイツ、オランダ、アメリカ、フィリピン、スウェーデン、ベルギー (順不同)

運営体制

- **印刷機材団体協議会** 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館
一般社団法人 日本印刷産業機械工業会内
会 長 宮腰 巖 一般社団法人 日本印刷産業機械工業会 会長
副 会 長 真茅 久則 プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会 会長
西岡 誠 一般社団法人 日本印刷産業機械工業会 専務理事
- **事 務 局**
代 表 幹 事 広常 猛 印刷機材団体協議会
幹 事 難波 利行 プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会
幹 事 沼尾 佳憲 株式会社印刷出版研究所
事 務 局 加瀬 元禮 印刷機材団体協議会
事 務 局 本多 正明 印刷機材団体協議会



開会式

IGAS2015の開会式を東館2ホール前のライブスタジオにて開催しました。経済産業省及び関連団体からのご来賓をはじめ、駐日フィリピン大使にもご臨席賜り、総勢100名以上の方々にて盛大に執り行いました。

開催概要

日時：9月11日（金）9:30～10:00 場所：東館2ホール前

▶ 1. 主催者代表挨拶

印刷機材団体協議会 会長 宮腰 巖

▶ 2. ご祝辞

経済産業省 製造産業局 産業機械課長 佐脇 紀代志 氏
 一般社団法人 日本印刷産業連合会 会長 稲木 歳明 氏

▶ 3. テープカット

経済産業省 製造産業局 産業機械課長 佐脇 紀代志 氏
 一般社団法人 日本印刷産業連合会 会長 稲木 歳明 氏
 全日本印刷工業組合連合会 会長 島村 博之 氏
 公益社団法人 日本印刷技術協会 会長 塚田 司郎 氏
 印刷機材団体協議会 会長 宮腰 巖

主催者挨拶



印刷機材団体協議会
会長 宮腰 巖

IGAS2015開会式にご出席を賜り誠にありがとうございます。経済産業省、関連諸団体、報道関係者の方々を含め多数のご来賓をお迎えするとともに、駐日フィリピン大使にもご臨席いただき、このように盛大な開会式を開催できましたことを大変喜ばしく思っております。また、開催に向けて、多大なご支援およびご協力をいただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

今回のテーマは、「Print +innovation プリントテクノロジーのさらなる挑戦！」です。従来の印刷機材展にとどまらず、イノベーションを起こすための最新技術やソリューションをグローバルな視点で提案します。具体的に申し上げますと、ブランド

オーナー企業様を巻き込んだ課題解決・コミュニケーション展であることに加え、東南アジアを中心とした海外来場者数の大幅な拡大です。また、今回のIGASは特別な意味をもっています。今後はJGASの開催を中止し、IGASを3年周期で開催いたします。IGAS2015を必ずや成功させ、これまで以上に顧客視点に立った革新的なNEW IGASを創造していきたいと思っております。

今回のIGASにはプリプレスから印刷、ポストプレスにわたる幅広い分野からの出展はもとより、デジタル分野においても多くの企業の方々に出展いただいております。日本が誇る最新の印刷技術や最新のソリューションが凝縮されています。

世界の印刷技術をリードする日本として、IGAS2015はその期待にこたえるべく全力をあげる所存でございます。引き続きご協力の程お願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

ご祝辞



経済産業省
製造産業局 産業機械課長
佐脇 紀代志 氏

IGAS2015が盛大に開催されることを心よりお慶び申し上げます。

IGAS2015は、最新の印刷機械、紙工機械、デジタルグラフィックス関連機械とそのサービスが一堂に展示され、まさに我が国の製造業企業が誇る優れた技術を多数の国内外の来場者にご覧いただくにふさわしい国際展です。

現在、我が国は、日本再興戦略のもと、民間投資の拡大を持続的なものとしつつ、イノベーションによる成長実現を重点目標としています。具体的に申し上げますと、未来投資による生産性革命として、ITによる産業構造・経済社会の革新を目指します。これはビッグデータ、IoTなどの新たな情報技術がもたらす大変革の先陣を

切り、次世代の産業構造への転換を図るものです。

情報技術の活用に関しては、IGAS2015に出展される最新機器やサービスもこれに深く関係します。近年のデジタル技術は驚異的な進化を遂げており、印刷業界にも大きな影響を及ぼしています。加えて、顧客であるユーザーや消費者が求める印刷への価値というものが急速に変化してきています。こうした環境変化の中で、産業が更なる成長を遂げるためには、印刷の概念を複眼的に、より柔軟に捉え、デジタル化の潮流に乗った素早い対応を取ることが求められます。

経済産業省は、生産性革命とあわせて経済社会の持続性を高めるために、地域の中堅・中小企業を成長の主役にする施策についても全力で実施して参ります。

最後に、本展示会の成功と我が国の印刷業界のますますの御発展、皆様の御健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
日本印刷産業連合会会長
稲木 歳明 氏

本日はお招き頂きまして、誠にありがとうございます。

今回のIGASは印刷産業の未来を展望するイノベーションの可能性をグローバルな視点から提案されると伺っており、大変楽しみにしております。

日印産連は、2011年に印刷産業ビジョン「スマートリクス2020」を発表しました。その中で、印刷産業が発展するための方向性として「デジタル化による進化」「環境対応の高度化」「ソリューション分野への参入」「ビジネスモデルの進化」を提案しました。IGAS2015では、この4つの提案を更に深く、新たな方向性が盛り込まれており、印刷産業発展の可能性を感じています。

日印産連は本年設立30周年を迎えました。そこで、印刷産業に課せられた社会的責任を果たすため、日印産連の役割や活動を見直す「グランドデザイン」を策定してまいりました。今年度より実行に移し、大きく変化する市場の中で「印刷産業を未来にリードする団体」を目指して取り組んでおります。また、今年は戦後70年の節目の年でもあります。印刷産業は戦後復興の原動力の一つとして大きな役割を果たしてきましたが、市場環境の急激な変化の中であって、日印産連の役割も問い直されています。今こそ、印刷産業全体および関連団体が力を合わせる事が重要であり、自ら革新に向け変化を起こすべきだと考えます。IGAS2015がこうした状況の中で進むべき新たな道を示唆してくれることを期待します。

最後に、IGAS2015のご成功と印刷機材団体協議会並びに会員企業様のご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

IGAS2015の5つの「+α」

IGAS2015では、「Print+innovation プリントテクノロジーのさらなる挑戦！」という統一テーマのもと、テクノロジーとコミュニケーションのイノベーションを目指し、従来の印刷機材展にとどまらず、印刷会社のみならず、その先の顧客(ブランドオーナー)を巻き込んだ、印刷における課題解決・コミュニケーション展として、5つのイベントを開催しました。



+Session

主催者メイン企画として、ブランドオーナーをはじめとする多彩なゲストを迎えて、連日会議棟にて様々なテーマのもとパネルディスカッションを開催し、延べ1,053人もの方々に参加頂きました。その他、(一社)日本印刷産業連合会による国際印刷フォーラム、(一社)日本印刷学会による印刷技術アジアシンポジウム、(公財)東京都中小企業振興公社や紙のエレクトロニクス応用研究会によるセミナー等が開催されました。最新印刷技術の動向や印刷に関わる最新情報等を幅広く収集できたことに加え、印刷業界にとっての新たなビジネスチャンスの探索に役立ったと好評を頂きました。

▶ 1. 主催者企画セミナー

■ +Innovation

日 時：9月11日(金) 10:30~12:30

場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室

概要：オンラインメディアの進展の中でビジネスの改革が求められている印刷業界。本セッションではコミュニケーションにおけるイノベーションに焦点を当て、新聞社、ブランドオーナー、印刷会社からパネリストを招き各業界の立場から近年のトレンドを紹介、印刷会社の立ち位置や新たな可能性をつかむためのヒントを探った。「印刷業が縮小していく中で、自社をどう表現していくかとともに、顧客ニーズをどうつかんでいくかが大切。大量生産型のマーケティングは破綻し、暮らしの中の微差やわずかな変化を捉えたアイデアの中に本質のイノベーションがある。企業戦略立案のためには、自社が何を提供している会社なのか、自社の役割を明確に定義して自社の本質を改めてとらえ直すことが極めて重要」との提言がなされた。

出席者数：142名



■ モデレータ

・株式会社パリュマシーン
インターナショナル
取締役副社長
宮本 泰夫 氏

■ パネリスト

・株式会社朝日新聞社
情報技術本部
情報企画部
主任技師
雨森 拓児 氏

・大日本印刷株式会社
C&I事業部ストラテジック
プランニング室 室長
林 典彦 氏

・花王株式会社
マーケティング開発部門
デジタルマーケティングセンター
デジタルトレード室長
本間 充 氏

II + Future

- 日 時：9月12日(土) 10:30～12:30
 場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室
 概 要：電子媒体の隆盛や社会構造の変化など、印刷産業における環境変化を整理するとともに、新たなビジネスモデルを模索した。「電子媒体の普及で紙媒体は厳しい立場に置かれている中で、QRコードなどデジタルと紙メディアの組合せで新しい表現が生まれ、驚きや楽しさを提供できる」「デジタル印刷機の活用により顧客に最適化した学習教材を提供している。今後はタブレットや紙の教材などコンテンツマルチユースに対応することが大切」「SNSはコミュニケーション構造を大きく変えた、情報産業である印刷業界も上手な付き合い方が課題」「新ビジネス構築にはマーケティング能力の向上とデジタル取込みによる印刷メディアの高機能化が大切」との提言があり、「印刷市場規模は日印産連2011年予測の枠内、このままでは2020年までマイナス成長となる。しかし、アベノミクスやインバウンド需要など新たな環境変化があり今後に期待したい」と総括された。

出席者数：168名



■モデレータ

- 凸版印刷株式会社
広報本部
企業情報ディレクター
草野 司朗 氏

■パネリスト

- 株式会社野村総合研究所
コンサルティング事業本部
パートナー
青嶋 稔 氏
- 株式会社電通 電通総研
メディアイノベーション
研究部研究主幹
北原 利行 氏
- 株式会社Z会
執行役員文教市場開発管掌 兼
公立中高事業部長
窪田 雅之 氏
- ハウス食品株式会社
事業戦略本部
マーケティング部次長
田口 利久 氏

II フレキシセミナー I 持続可能なフレキシ印刷への期待

- 日 時：9月12日(土) 14:00～16:00
 場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室
 概 要：ブランドオーナー2社を招き、フレキシ印刷関連業者との間でフレキシ印刷の持続可能性の検証と今後の課題と展望について討論を行った。モデレータからは「世界の印刷産業出荷額は低下傾向だが、その中でフレキシパッケージ印刷が成長、世界の印刷市場を牽引している」と基調報告、ブランドオーナー側のサントリー岸氏は、「飲料水PETボトル用ロールラベルのフレキシ水性印刷の採用を順次拡大させていく」「ラベルは記載文字量が増加している反面、小サイズ化を強いられてくる。グラビアよりフレキシの方が細字・細点の再現性で優れ、適している」、HAVI Global Solutionsの羽貝氏は、マクドナルド包材の水性フレキシ化の先導役として「入札ではフレキシ水性印刷業者を優先」と注目すべき見解を披歴した。

出席者数：133名



■モデレータ

- 株式会社TSIプランニング
代表取締役
高本 審一郎 氏

■パネリスト

- サントリービジネスエスパート株式会社
SCM本部新包材技術開発推進部
部長
岸 重信 氏
- 株式会社TSIプランニング
シニアフレキシアドバイザー
塚田 昌 氏
- HAVI Global Solutions
ディレクター
羽貝 泰昭 氏
- 株式会社ヨシモト印刷社
代表取締役
吉本 孝志 氏

主催者企画

■ + International

- 日 時：9月13日(日) 10:30～12:30
場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室
概 要：「グローバル」をテーマに、2014年、訪日客1314万人が2兆円の消費をもたらしたインバウンドビジネスに焦点を当て、大手流通、ホテル、印刷会社からのパネリストを招いて討議、印刷業界のビジネスチャンスを探った。「英語・中国語の地域情報誌発行により、地域・行政を巻き込んだ新たなビジネスが開拓できた」「インバウンド広報はまだまだ不十分、印刷業界の活躍できる分野」「2020年東京五輪以降も見据え、企業も地域もチームとして連携することが大切、印刷業もその一員であり観光事業であるとの認識が必要」「インバウンドは新規事業であり専任部署を置くスタンスで」「マーケティング力、コミュニケーション能力、デザイン力を高いレベルに磨くことが課題」「ビジネスは、その対象が国内・国外を問わず、人の幸せがキーワードとなる」などの紹介、提言がなされた。

出席者数：106名



■モデレータ

- ・ 潮上印刷株式会社
代表取締役社長
門田 晶子 氏

■パネリスト

- ・ 株式会社京王プラザホテル
営業戦略室副部長 兼
企画広報支配人
斎藤 潤子 氏
- ・ 株式会社ジャパン
インバウンドソリューションズ
代表取締役社長
中村 好明 氏
- ・ 株式会社シーズクリエイト
代表取締役社長
宮城 正一 氏
- ・ 株式会社埼玉印刷
代表取締役
(全国青年印刷人協議会 副議長)
恵 勇人 氏

■ + Digital Marketing

- 日 時：9月14日(月) 10:30～12:30
場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室
概 要：デジタルマーケティングサービスプロバイダー、印刷会社、新聞社、ブランドオーナーからパネリストを招き、オンラインメディア、プリントメディア等の販売促進の側面からデジタルマーケティングの現状と未来を議論した。プレゼンテーションではWebサイトから得た顧客からのフィードバックを活かした広告活動・商品作りや、可変印刷などデジタルの強みを活かした新聞制作などが紹介された。一方、旧来メディアである紙の重要性を説くパネリストが多く、紙とデジタルのハイブリッド展開が必須との意見が出された。また、紙メディアは納品までが仕事だが、デジタルではその後の運営が本番であること、デジタルメディア側が紙メディアに対して知識が乏しいことなどが課題として挙げられた。

出席者数：159名



■モデレータ

- ・ 一般社団法人メディア事業開発会議
代表理事
小笠原 治 氏

■パネリスト

- ・ 株式会社中日新聞社
広告局 局次長
川島 博志 氏
- ・ 株式会社コネクトム
代表取締役社長
久米田 晶亮 氏
- ・ ライオン株式会社
宣伝部 デジタルコミュニケーション
推進室 主任
中村 大亮 氏
- ・ 大日本印刷株式会社
C&I事業部メディア本部
第1メディアビジネス企画開発室
企画グループエキスパート
安田 芽里 氏

■ フレキシセミナーⅡ 軟包装水性フレキシ印刷の現状と課題、今後の展開

- 日 時：9月14日(月) 14:00～16:00
場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室
概 要：軟包装水性フレキシ印刷に取り組んだ経緯、その間の苦労話、軟包装関連業者との連携、そして将来展望など討論を行った。特に軟包装フレキシ印刷に新規参入した金羊社の浅野氏は、「グラビア業者、フレキシ製版業者、フレキシ機材業者と軟包装水性フレキシ印刷プロジェクトを組み準備し、製版とラミネーションはプロジェクトメンバーにそれぞれ委託、スタートできた。加えてフレキシ業者、フレキシを取り込んだグラビア業者に従業員の研修をして頂いた」と述べ、その恩返しに「当社が3年を要して習得したノウハウをご希望があれば3ヵ月でご教示する」とし、軟包装水性フレキシ印刷のネットワークづくりに意欲を示した。

出席者数：206名



■モデレータ

- ・ 株式会社TSIプランニング
シニアフレクシアドバイザー
塚田 昌 氏

■パネリスト

- ・ 株式会社金羊社
代表取締役
浅野 健 氏
- ・ 株式会社コバックス
営業部主任
熊谷 和洋 氏
- ・ 株式会社精好堂
代表取締役
島崎 憲治 氏

II + CSR

- 日 時：9月15日(火) 10:30～12:30
 場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室
 概 要：現代社会の抱えるCSR関連の諸問題、全印工連CSR推進事業、先進企業の取組事例などの解説、発表の後、印刷企業がCSRへどう取り組んだら良いかにつき議論。「印刷物が減る中、印刷会社の新しい存在価値として、地域社会から印刷以外でも必要、信頼、歓迎される企業になるための第一歩がCSRだ」「CSRは自社の得意な出来る活動から始めること」「社会との対話が重要」「売手よし、買い手よし、世間よしの近江商人精神が大切」などの提言があり、「CSRと事業との一体化、つまりCSR活動と自社事業とを別にしない取組、自社の事業に即しやればできることから一步一步進めることがCSR成功のポイント」「社会や地域とつながることは事業の発展にとって重要」と総括した。

出席者数：52名



■モデレータ

- 株式会社イースクエア
代表取締役社長
本木 啓生 氏

■パネリスト

- 特定非営利活動法人
カラーユニバーサルデザイン機構
副理事長
伊賀 公一 氏
- 株式会社協進印刷
代表取締役
(全日本印刷工業組合連合会CSR
推進専門委員会副委員長)
江森 克治 氏
- 株式会社バンドアイ
プロダクトマネジメント部
ゼネラルマネージャー
金子 健児 氏
- 富士フイルムホールディングス
株式会社
経営企画部 CSRグループ統括マネージャー
川崎 素子 氏

▶ 2.関連団体セミナー

■東京都中小企業振興公社セミナー

- 主 催：公益財団法人東京都中小企業振興公社
 日 時：9月14日(月) 13:30～16:00
 場 所：東京ビッグサイト会議棟601会議室

【講演1】印刷工場内の静電気除去による埃・塵対策

- 概 要：静電気を除去し製造工程での異物付着による不良品発生を防止、半導体の静電破壊を防止する機器。「無風」「無漏電」「強力な除電能力」という特徴を持ち、他のイオナイザーの宿命だった漏電の発生はなく、放電針の清掃機構を備えており、「いつまでも効く」、ユーザーの視点に立った設計。オンリーワン商品である空間トリックは空間中に浮遊する微細塵埃の静電気も中和し、製造工場での異物不良を削減する効果がある。塵埃が存在してもワークに吸着しない作業空間を創り出し、「持ち込まない」、「滞留させない」、「発生させない」にとどまっていたホコリ対策に対し「付着させない」という新たな概念を実現した。巨大なエネルギーの消費源であるクリーンルームを廃止し、空間トリックの採用によって、消費電力を抑え以前と同レベルの品質確保が可能との紹介があった。

出席者数：34名

【講演2】日本の印刷のルーツ 伝統手摺木版画

- 概 要：わが国の木版画の歴史は極めて古く、約1200年から蛮絵、摺仏、絵巻物に渡って利用されてきた。木版画が一般に普及しはじめたのは、江戸時代に入り菱川師宣が浮世絵(浮世絵版画)の制作以降であり、この段階「絵師」「彫師」「摺師」の分業体制が確立された。時代を経て墨一色の簡単な摺りものから2色乃至は3色と発展し、1765年に鈴木春信氏によって錦絵が開発され、色彩は10色以上となり、木版画の技術面は最高水準を極め、今日では「浮世絵版画」は美術品として世界的に高い評価を得るようになった等の話があった。

出席者数：10名

■登壇者

- 株式会社TRINC
代表取締役社長
高柳 真氏

■登壇者

- 東京伝統木版画工芸協同組合
理事長
高橋 由貴子 氏

主催者企画

■紙のエレクトロニクス応用研究会セミナー第4回技術研究発表会

主 催：紙のエレクトロニクス応用研究会
日 時：9月14日(月)14:30～16:30
場 所：東京ビッグサイト会議棟701会議室

【講演1】フィルモ(静電モータ)の製品化

概 要：発展が期待される「静電モータ」技術による製品化検討の過程を紹介するとともに大判製作の課題検討から「銀ナノインクと専用紙」を知り、大判、薄型、軽量が可能となったなどの話があった。

【講演2】紙基板センサーとエレクトロニクスの開発

概 要：紙と印刷を活用して様々なツールを開発している。血糖値を測定する健康診断チップ、紙の振動からエレクトレットを使って発電するデバイス、紙を容器にして培地を印刷するバイオアッセイシステムなどの紹介があった。

【講演3】紙の上で光るEL素子

概 要：高誘電性ポリマー中に分散した蛍光体粒子がフィルム上で発光するEL素子は、腕時計のバックライトとして使用されており、その基材をフィルムから紙に変えると、大変ユニークな「紙の上で光るEL素子」ができること及びその特徴についての解説などがあった。

出席者数：55名



■登壇者

・株式会社川口電機製作所
営業部部长
岩下 敦氏

■登壇者

・筑波大学生命環境系生物材料
工学分野環境材料科学研究室教授
江前 敏晴氏

■登壇者

・東京工芸大学工学部
メディア画像学科教授
佐藤 利文氏

■第6回印刷技術アジアシンポジウム ～持続可能な社会に向けた印刷科学技術の進歩～

主 催：一般社団法人日本印刷学会
日 時：9月15日(火)10:00～17:00
場 所：東京ビッグサイト会議棟609会議室

概 要：日本印刷学会では印刷機材団体協議会の後援のもとに、毎年アジア各地で印刷技術アジアシンポジウムを開催している。今年はIGASの開催に合わせて4年ぶりに日本で開催し、日本、韓国、中国、台湾、タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシアの8か国から42名が参加し講演ならびに活発な討論が行われた。また、講演終了後には海外からの参加者を含めた懇親会が行われ参加者相互の交流を深めた。

出席者数：42名



■登壇者

・フィリピン工業大学 学長
Adora S. Pili 氏

・バンドン工科大学 教授
Tjandra Setiadi 氏

・サステイナブル・デザイン研究所 代表
西原 弘氏

・Continental Packaging 部長
Nirat Kamolsuwan 氏

・マラ工科大学 講師
Muhammad Yusuf Masod 氏

・富士フィルムグローバルグラフィックス 部長
宮城 安利氏

・富士フィルムグローバルグラフィックス 部長
千村 裕季氏

・国立台湾大学 教授
Chun-Han Ko 氏

・大日本印刷 主幹研究員
杉山 徹氏

国際印刷フォーラム

主 催：一般社団法人日本印刷産業連合会
日 時：9月15日(火) 13:30～16:00
場 所：東京ビッグサイト会議棟607/608会議室

基 調 講 演：欧州の印刷業界の動向について

概 要：日本同様に右肩下がりのトレンドが続く欧州の印刷産業では以下の4つの対応策をとっているとの紹介があった。

- ・ 業態変革 (Responsible Restructuring for Printing Companies)
- ・ Printの価値のアピール (Print Power)
- ・ 技術革新 (INNOVATION)
- ・ 迷信との戦いやプリントで通知を受け取るというキャンペーン (Fight the Myth, Keep Me Posted EU)

パネルディスカッション

概 要：業態変革にともなうM&Aや人材確保などの面での話や、「プリントの価値のアピール」の推進活動であるPrint Powerの推進体制に関する質問、技術革新で取り上げられているプリンテッドエレクトロニクス分野の実際面での課題など各種意見が活発にやり取りされた。

出席者数：約100名



基調講演

登壇者

・ 07 Media CEO
(欧州印刷連合会 Intergraf 前会長)
Havard Grjotheim 氏

パネルディスカッション

モデレータ

・ 日本印刷産業連合会
広報部 部長
石橋 邦夫 氏

パネリスト

・ 株式会社アドピア
代表取締役社長
白田 真人 氏

・ 株式会社一九堂印刷所
取締役社長
岩尾 純一 氏

・ 岩岡印刷工業株式会社
代表取締役社長
岩岡 正哲 氏

・ 錦明印刷株式会社
代表取締役社長
塚田 司郎 氏

・ 株式会社ローヤル企画
取締役会長
松浦 豊 氏

・ 07 Media CEO
(欧州印刷連合会 Intergraf 前会長)
Havard Grjotheim 氏

Japan Color認証セミナー

主 催：一般社団法人日本印刷産業機械工業会
日 時：9月15日(火) 14:00～16:00
場 所：東京ビッグサイト会議棟605/606会議室

概 要：Japan Color認証取得によって、色の安定化のみならず作業の効率化及びコストダウン、さらには新規顧客の獲得などの大きなメリットがあることについて、実際に認証取得された印刷会社の方より取得の動機や経緯、取得後の効果などを講演して頂いた。特に、プリントネットの小田原洋一氏からは「印刷通販はショートランの仕事が多いため、いかに速くジョブ替えができるかが、コストダウンや利益につながる上で重要になる。その意味でJapan Color認証は有効」、清水印刷紙工の岩井平氏からは「Japan Colorの基準をベースに特殊原反や高精細印刷への対応を多角的に研究し、可能性を追求したい」との意見があった。

その後、講演に引き続き、事務局より4つの認証(標準印刷、マッチング、プルーフ運用、プルーフ機器)の取得方法について解説を行った。

出席者数：87名



登壇者

・ プリントネット株式会社
代表取締役社長
小田原 洋一 氏

・ 清水印刷紙工株式会社
製造本部 本部長 兼
工場長
岩井 平 氏

・ 一般社団法人日本印刷産業機械工業会
Japan Color 認証制度事務局
課長
吉田 英俊

主催者企画

+ Tour

IGAS2015のトレンドや会場内の出展状況をカテゴリーやテーマごとに説明する見学ツアーを実施しました。出展内容及び見どころを紹介する「スタンダードコース」、最新技術やビジネスの動向を詳細に解説する「プレミアムコース」、様々なテーマを設定し専門的に見どころを紹介する「テーマフォーカスコース」にわけて実施し、延べ1,936人の方々に参加頂き、好評を得ました。



IGAS2015+Tour見学ツアー 参加人数一覧

スタンダード	プレミアム	テーマフォーカス	6日間合計
1,072	207	657	1,936

各コースの詳細及びコンダクターの紹介

スタンダードコース

- 定員：25名×12コース／1日×6日
- 所要時間：ツアー50分

IGAS2015の見どころをコンパクトにまとめて俯瞰して紹介するコース。

プレミアムコース

- 定員：25名×2コース／1日×6日
- 所要時間：事前セミナー20分+ツアー40分

IGASの見どころをより深く紹介するとともに、出展企業のデモを見学するコース。

コンダクター



相馬 謙一氏
公益社団法人日本印刷技術協会 フェロー



宮本 泰夫氏
株式会社パリュマシーンインターナショナル
取締役副社長

テーマフォーカスコース

- 定員：25名×6コース／1日×6日
- 所要時間：事前セミナー20分+ツアー40分

様々なテーマを設定して、専門的な情報とともに出展企業を紹介するコース。

●プリプレス・ビジネスアプリケーション解説コース

主にプリプレス面での最新のビジネス、アプリケーションおよびトレンドをコンダクターの視点で解説。

コンダクター



鹿島 功敬氏
ソーシャルエージェント株式会社 代表取締役CEO Managing Director/EC-PORT SDN BHD
株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパンにてマーケティング業務へ従事した後に独立。プリプレス処理のデジタル化、紙とデジタルを複合的に利用するクロスメディアビジネスのプロデュース、デジタル印刷ビジネスのシステム開発のプロフェッショナル。

●プリンティングテクノロジー解説コース

コンベンショナル印刷技術から最新のデジタル印刷技術まで、最新のテクノロジーと今後のトレンドについて、各コンダクターの視点で解説。

■コンダクター



内田 哲雄 氏
サカタイムクス株式会社 マーケティング部 マネージャー
1974年より印刷業界に従事。前職コダック株式会社にて、トナーから高速インクジェットまで幅広いデジタル技術の開発と市場投入を実現。デジタル印刷技術とアプリケーション開発のプロフェッショナル。



吉岡 英昭 氏
digiphot studio y 代表
YAMAGATA株式会社にて、デジタル印刷黎明期よりトナー方式から大判インクジェット等の機種を導入。小規模なサテライトから大規模オンデマンドシステムの導入及び運用に従事。デジタル印刷技術とビジネス開発のパイオニアでありプロフェッショナル。



木村 哲雄 氏
株式会社プリンテクノ 代表取締役 JAGAT 客員研究員
キヤノン株式会社にてインクジェット製品開発に従事後に独立。技術コンサルタントとして2008年から4年間インフォプリントにてデジタル印刷の技術教育、競合調査や新商材企画を担当する。連帳高速インクジェット技術のプロフェッショナル。



山田 秀生 氏
奥村印刷株式会社 取締役執行役員 プリプレスセンター長
小ロット印刷ビジネスにおいて、モノクロからフルカラーまで、また後加工までの一貫処理を社内を実現することで数多くのビジネスを手掛ける。オフセット印刷はもとより、デジタルデータ処理からデジタル印刷技術・ビジネスのスペシャリスト。

●フィニッシングソリューション解説コース

後加工システムの最新技術とトレンドについてコンダクターの視点で解説。

■コンダクター



木村 智之 氏
木村企画・代表 日本製本紙工新聞 編集パートナー
印刷業界紙に16年。主に枚葉オフセットと後加工のシステム・現場の記事を担当。現在、フリーライター、デザイナー。印刷技術、加工技術のプロフェッショナルとして、数多くの媒体での執筆やメーカーの販売活動サポートを手掛ける。

+ Live Studio

東館2ホール前のガレリア通路に特設ステージを設置し、展示会の見所やイベント情報をタイムリーに発信しました。また、業界紙やブランドオーナーの方々など、多彩なゲストを迎えて、これからの印刷に期待することなどを語るトークショーやイベントを実施しました。延べ1,000名以上の方々に参加頂き、リラックスした雰囲気イベントをご覧頂きました。



II コンテンツ

	9/11(金)	9/12(土)	9/13(日)	9/14(月)	9/15(火)	9/16(水)
1	10:30 IGAS Morning News	【業界紙的IGAS2015の見どころ】 パッケージ・紙工編「PACK & BOX」(株)全国紙器広報センター	IGAS Morning News	IGAS Morning News	IGAS Morning News	IGAS Morning News
2	11:00 【業界紙的IGAS2015の見どころ】 商業印刷・出版印刷編「印刷新報」(株)印刷出版研究所	IGAS Morning News	【業界紙的IGAS2015の見どころ】 軟包装編「フィルム・ニュース」(フィルム・ニュース社) シール・ラベル編「ラベル新聞」(ラベル新聞社) 製本・後加工編「日本製本紙工新聞」(株)印刷出版研究所 総集編(ディスカッション)			
3	13:00 IGAS Afternoon News	IGAS Afternoon News	IGAS Afternoon News	IGAS Afternoon News	【ゲスト対談】 (株)協進印刷 江森 克治 氏	IGAS Afternoon News
4	【ゲスト対談】 花王(株) 本間 充 氏 凸版印刷(株) 草野 司朗 氏 測上印刷(株) 門田 晶子 氏 ライオン(株) 中村 大亮 氏					【IGASの楽しみ方〜イノベーションがこんなところに!?】 山下潤一郎氏による IGASトピックス集
5	【IGASの楽しみ方〜イノベーションがこんなところに!?】 山下潤一郎氏による IGASトピックス集					
6	16:00 Tokyo Info Station	Tokyo Info Station	Tokyo Info Station	Tokyo Info Station	Tokyo Info Station	Tokyo Info Station

主催者企画

■ ゲスト対談

日替わりで広告主・印刷物発注企業や印刷業界のオピニオンリーダーをお招きし、コミュニケーションに関する現状や課題・期待、印刷業界が進むべき方向性などについてご意見をお伺いした。

【9月11日：+Innovation】

・花王株式会社 デジタルマーケティングセンター デジタルトレード室長
本間 充 氏



パネリストとして参加された+Sessionのセミナー「+Innovation」で議論された内容を振り返りつつ、花王(株)におけるメディア活用方法の現状と課題をお伺いした。また、パッケージなどの印刷物が花王(株)と消費者のコミュニケーション促進に貢献できる可能性や、「オープンキッチン型工場」といったデジタル印刷機材の特徴を活かした新しい業態の可能性をお話し頂いた。

【9月12日：+Future】

・凸版印刷株式会社 広報本部 企業情報ディレクター
草野 司朗 氏



モデレータを務めた+Sessionのセミナー「+Future」の内容から、印刷産業の現状やメディアとしての印刷のポジションや、パネリストとして登壇されたハウス食品(株)や(株)Z会の事例などをご紹介頂いた。また、「価値主導」を基本概念、「社会利益」を目的とした、「ビジネスモデル、ネットワーク力、ビジネス影響力」を印刷会社の競争力の源泉・訴求ポイントとする「PRINT3.0」という方向性を示した。

【9月13日：+International】

・洵上印刷株式会社 代表取締役社長
門田 晶子 氏



モデレータを務めた+Sessionのセミナー「+International」から、パネリストとして参加された(株)ジャパンインバウンドソリューションズ(ドン・キホーテグループ)や(株)京王プラザホテルの取組みをご紹介頂いた。特に、印刷会社(株)シーズクリエイト(奈良県)が発行する和英二ヶ国語のフリーペーパー「naranara」は、実物を示してお話し頂いた。あわせて、海外向け情報発信などインバウンドに止まらないクロスボーダーのコミュニケーションサービス機会も示された。

【9月14日：+Digital Marketing】

・ライオン株式会社 宣伝部 デジタルコミュニケーション推進室
中村 大亮 氏



中村氏が中心となっておよそ1年前に立ち上げたライオン(株)の生活情報サイト「Lidea(リディア)」の取組みを通じて見えてきた、デジタルマーケティングと店頭用販促印刷物の連携機会を示した。また、IGAS会場に展示された最新の印刷機材が、印刷物発注企業の課題解決にどのように役立つのか説明できる「通訳」の重要性をご指摘頂いた。

【9月15日：+CSR】

・株式会社協進印刷 代表取締役(全日本印刷工業組合連合会CSR推進専門委員会 副委員長)
江森 克治 氏



工場での就業体験学習受け入れという、自社のCSR活動を通じて得た経験やご意見を中心にお伺いした。例えば、CSRに取組むメリットとして、顧客企業や地域との関係が深まり様々な相談を頂くようになったことを挙げられた。また、これからCSRの取組みを始めたい印刷会社、さらに取組みを深めたい印刷会社には「CSR活動を楽しむことが重要」等のアドバイスを頂いた。

■ IGAS2015の楽しみ方 ～ イノベーションがこんなところに！？

ライター・レイターの山下潤一郎氏が会場で実際に取材した情報をもとに、IGAS2015の見どころを会期中日替わりで紹介した。セミナーでは、大手企業ブースに加えて、小規模ブースや+Futureなどのブースについても精力的に紹介し、またサンプルもあわせて示すことで、各社の出展内容やIGAS全体の魅力をより分かりやすく伝えた。

<テーマ>

- ・9月11日：IGAS2015の楽しみ方(概要編)
- ・9月12日：デジタル印刷機の楽しみ方(1)：ハードウェアの視点から
- ・9月13日：デジタル印刷機の楽しみ方(2)：印刷物の視点から
- ・9月14日：デジタル後加工機の楽しみ方
- ・9月15日：ソフトウェアや新技術の楽しみ方
- ・9月16日：IGAS2015まとめ・drupa2016展望



■ 業界紙的IGAS2015の見どころ(9月16日：総集編)

9月11日～15日に日替わりで登壇した業界紙5紙の代表記者が一堂に会し、IGAS2015での製品技術動向につきそれぞれの専門立場で意見交換した。「商印・出版、パッケージ、軟包装、シール・ラベル、製本・後加工ともにデジタル印刷機・デジタル加工機が数多く出展され、高付加価値化や小ロット・バリエーション対応で投資意欲を掻き立てる展示であった。次回のIGASには、日本発の情報で世界をリードしていくことを期待したい」と総括した。



+Future

従来とは異なるカテゴリーやテーマの出展者を集めたテーマゾーンを東館4・6ホール内に設けました。フレキシおよびラベル関連企業や(公財)東京都中小企業振興公社、(一社)日本印刷産業連合会、(特非)カラーユニバーサルデザイン機構、Japan Color認証のテーマゾーンをはじめ、恒例となっている大学などの研究機関による研究・教育ゾーンを含め、7ゾーン43出展者で構成しました。



■ +Future出展者一覧 (カッコ内の数字は出展者数)

東京都中小企業振興公社ゾーン(11)

- ◆極光電気(株)
- ◆東亜クラウト工業(株)
- ◆(株)システム計装
- ◆(株)KOHDEN
- ◆(株)TRINC
- ◆(株)アスペクト
- ◆(株)デュコル
- ◆(株)八興
- ◆東京伝統木版画工芸協同組合
- ◆(有)バイオフィューチャー
- ◆(公財)東京都中小企業振興公社

フレキシゾーン(10)

- ◆日本電子精機(株)
- ◆明昌(株)
- ◆伊藤忠マシンテクノス(株)
- ◆日本フレキシ技術協会
- ◆(株)クロスリンク・パンフィック
- ◆松尾産業(株)
- ◆大日精化工業(株)
- ◆コダック(同)
- ◆(株)金陽社
- ◆(株)オリエント総業

ラベルゾーン(5)

- ◆(株)マイクロボード・テクノロジー
- ◆(株)インテックス
- ◆堀金箔粉(株)
- ◆(有)サンケイビジネス
- ◆(株)きもと

カラーユニバーサルゾーン(1)

- ◆(特非)カラーユニバーサルデザイン機構

研究・教育ゾーン(14)

- ◆東京工芸大学 佐藤研究室
- ◆東京工芸大学 内田研究室
- ◆東京工芸大学 東研究室
- ◆名古屋工業大学 薄膜研究室
- ◆紙のエレクトロニクス応用研究会
- ◆大阪大学産業科学研究所
- ◆筑波大学 環境材料科学研究所
- ◆産業技術総合研究所環境管理研究部門
- ◆長岡技術科学大学システム安全系
- ◆千葉大学 青木・今泉研究室
- ◆千葉大学 高原研究室
- ◆東京電機大学 エルゴノミクスデザイン研究室
- ◆NPO法人印刷OEM研究会
- ◆学校法人日本プリンティングアカデミー

日印産連ゾーン(1)

- ◆(一社)日本印刷産業連合会

JapanColor認証制度ゾーン(1)

- ◆(一社)日本印刷産業機械工業会JapanColor認証制度事務局

+International

海外来場者に対して、様々な情報提供と「おもてなし」のサービスを行うため、多言語(英語・中国語・韓国語・タイ語・インドネシア語)対応のコンシェルジュを北コンコース受付に配置しました。

また、東館1ホール前のインターナショナルラウンジでは、コーディネーターを配置してビジネスマッチング等の支援を行い、多くの来場者及び出展者に活用頂きました。



■ インターナショナルルーム利用実績

総来訪者数：約305名
総商談件数：約89件

■ 来場者の主な業種

印刷会社、印刷関連機器・材料メーカー、代理店、コンサルタント、プレス・出版社、業界関係者、等

■ 来場者の主な出身国

フィリピン、中国、台湾、インド、タイ、韓国、ドイツ、アメリカ、イラン、パキスタン、アフリカ、イギリス、インドネシア、日本、等

■ コーディネーター



岸岡 慎一郎 氏 Shin Kishioka
I.T.A.,Inc. 社長(シカゴ)
元伊藤忠商事勤務。産業機械における新規分野を手掛ける部門に所属し、デジタルプリンティング等の商材の輸入販売にも従事。現在は、総合商社が手掛けないエリアを中心にコンサルティング業務等を行う。



張 康生 氏 Kangsheng Zhang
中国印刷及び設備器材工業協会 日本駐在事務所 首席代表
日本国内外の幅広い人的ネットワークをもとに、中華圏における展示会への出展誘致及び来場動員、日本国内の展示会への出展誘致及び来場動員支援業務等に従事。

展示会アーカイブ

出展者数および小間数

	IGAS2015		IGAS2011	
	社数	小間数	社数	小間数
国内出展者	296	2,496	295	2,588
海外出展者	49	192	32	152
計	345	2,688	327	2,740

- ・海外出展者とは、日本法人及び輸入商社等を介さずに自ら出展した海外企業。
- ・共同出展者数：24社 (IGAS2011：32社)

来場者数

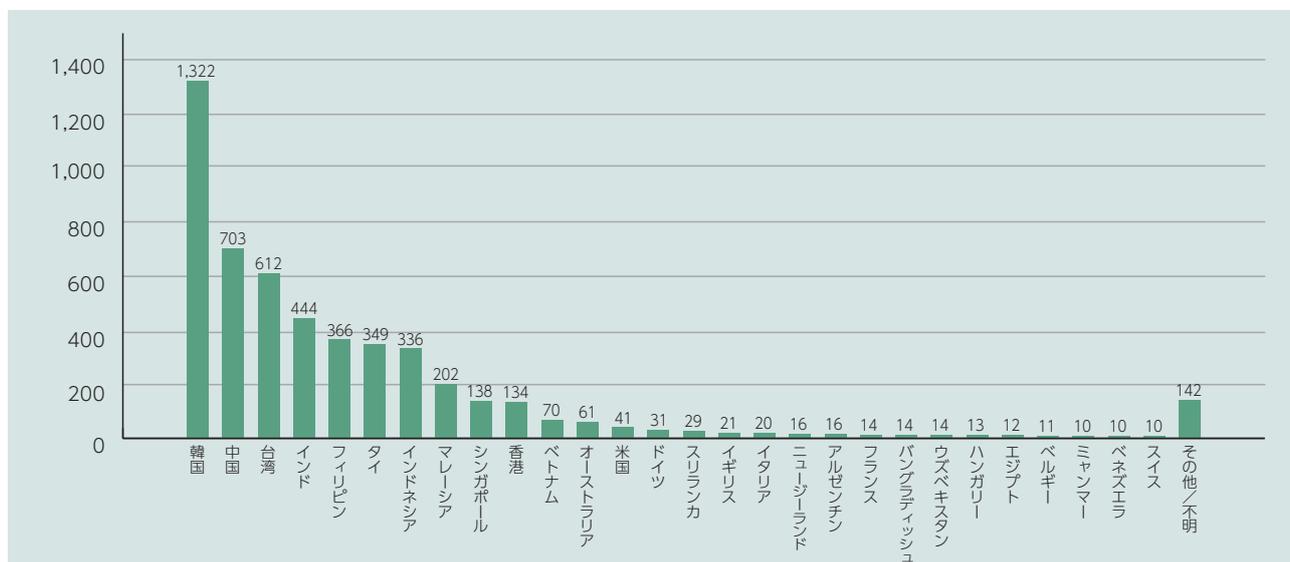
日付	天気	来場者数
9月11日 (金)	晴	10,175
9月12日 (土)	晴	13,917
9月13日 (日)	晴/曇	6,501
9月14日 (月)	晴/曇	8,260
9月15日 (火)	晴/曇	9,168
9月16日 (水)	曇	8,512
累計		56,533 (うち海外来場者5,161)

▶ 前回との比較

	IGAS2015	IGAS2011
来場者総数	56,533	73,554
うち海外来場者	5,161 (61)	5,825 (57)
内訳		
アジア	4,740 (17)	5,043 (19)
欧州	168 (21)	424 (19)
北米/南米	87 (8)	217 (7)
オセアニア	77 (2)	39 (2)
中東	33 (8)	91 (8)
アフリカ	18 (5)	11 (2)
不明	38	0

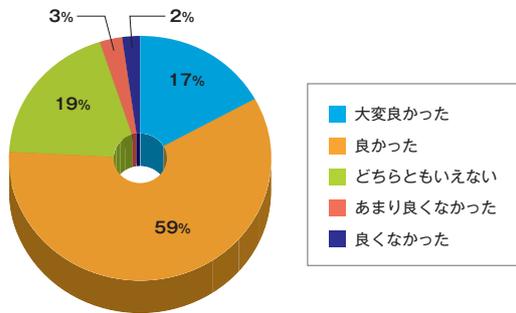
※カッコ内の数字は国数

▶ 国別来場者数

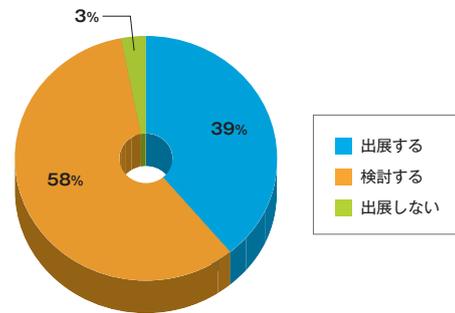


IGAS2015 出展者アンケート

①IGAS2015に出展して如何でしたか。

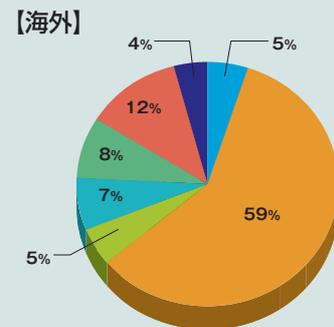
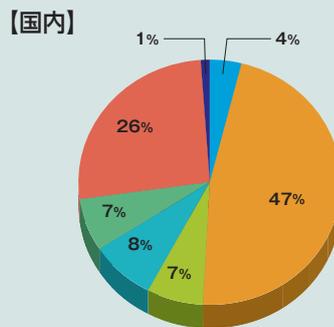


②次回のIGAS2018に出展しますか。

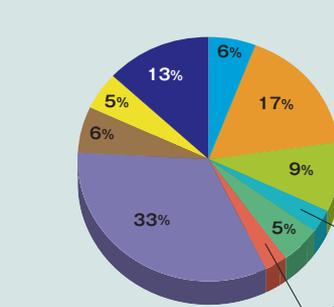
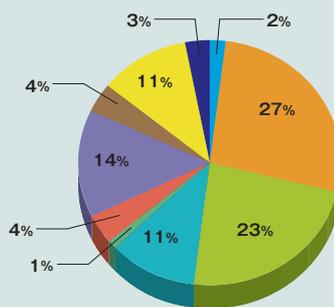


IGAS2015 来場者アンケート

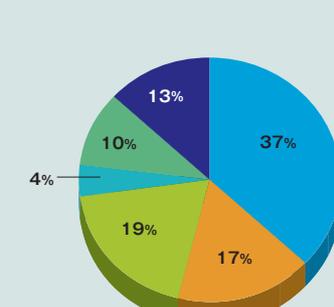
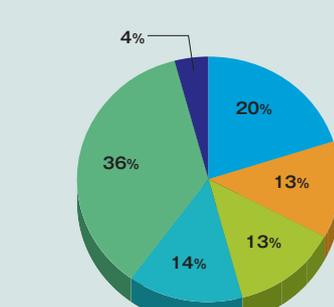
来場者の業種



来場者の職種

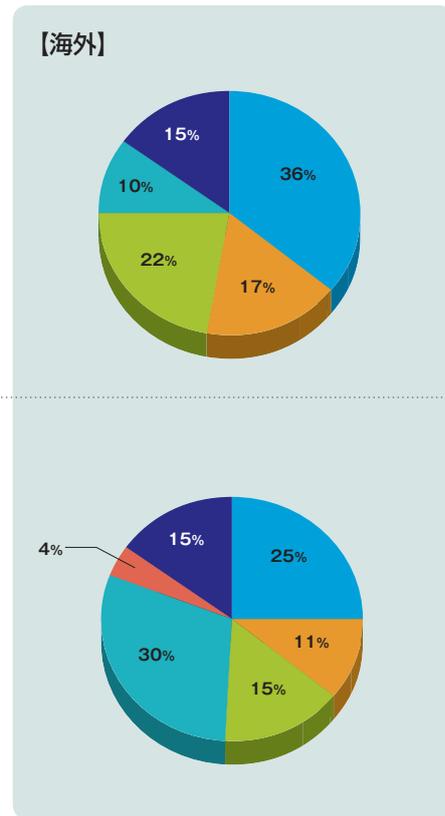
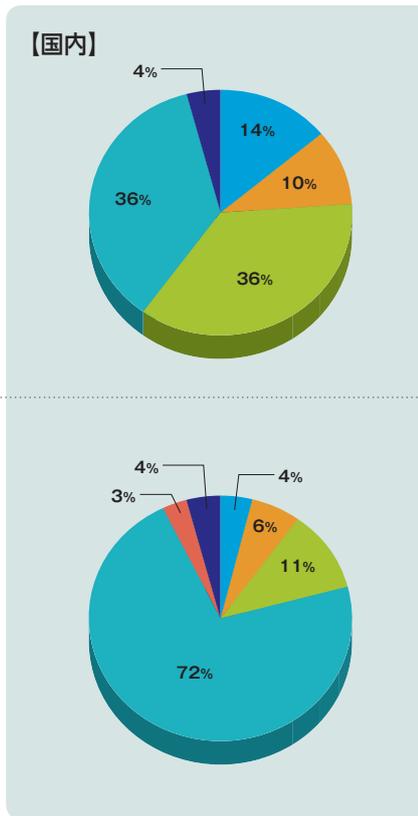
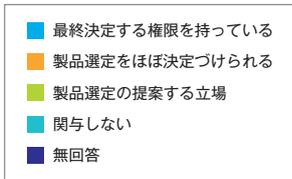


来場者の役職

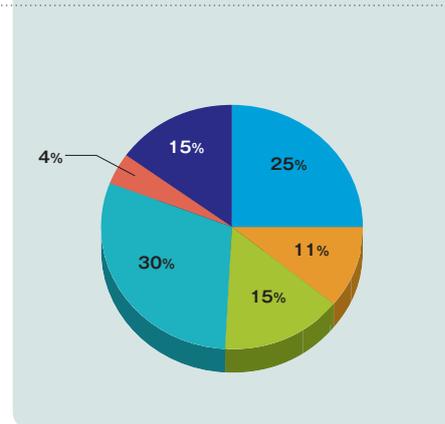
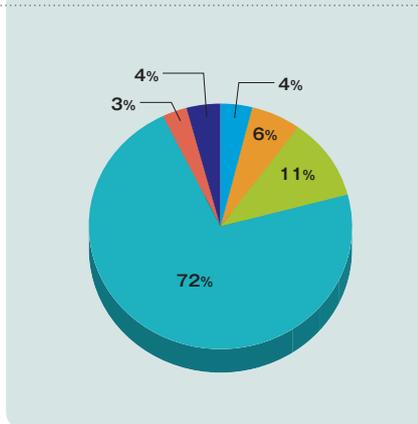


展示会アーカイブ

購買決定権



来場の目的



広告宣伝

IGAS2015ホームページ (http://www.igas-tokyo.jp/)

IGAS2015のホームページを新たに立ち上げ、各種イベント情報をはじめ、出展者・来場者向け情報をタイムリーに発信しました。来場申込及び各種イベント申込については、事前にホームページから行えるようにしました。また、IGAS2015のイメージ動画を早い段階から掲載してPRするとともに、ブランドオーナー、印刷会社、出展企業の方々にIGAS2015への期待等を語って頂いたインタビュー動画を掲載しました。その他、出展企業のバナー広告を掲載するなど内容を充実させました。【言語：日・英・中・韓(掲載内容により異なる)】

IGAS2015 来場者数

来場者数	2015.08.27 (日)	2015.08.28 (月)	2015.08.29 (火)	2015.08.30 (水)	2015.08.31 (木)	2015.09.01 (金)
来場者数	10,175	13,917	6,501	8,260	9,168	8,512
海外来場者数	(1,008)	(1,442)	(946)	(975)	(543)	(160)
合計	56,533人 (海外来場者数5,161人)					

IGAS NEWS

- 2015.08.27 +Digital Marketingセミナー (08/14開催) 受講者から好評を博しました。
- 2015.08.27 フレキシビリティセミナー (08/14開催) 受講者から好評を博しました。
- 2015.08.27 +Futureセミナー (08/12開催) 受講者から好評を博しました。
- 2015.08.27 +Innovationセミナー (08/11開催) 受講者から好評を博しました。
- 2015.08.24 セミナー及びセミナーの受付を開始しました。

来場者前登録 Visitor Registration

マイページログイン My page login

セミナーツアー受付 Seminar / Tour

出展者一覧&検索 Exhibitor Search

IGAS2015 (08/27-09/01)

EXHIBITORS 印刷・インク・ペーパー・フィルム

FUJIFILM Value from Innovation

+Session 最新の技術・製品・サービスに関するセミナー開催

+Tour 展示場内を巡る、見どころガイドツアー

+International 海外来場者へ対応したサービス

+Live studio 展示場内から生放送・ライブ配信を実施

Canon

モリタ 印刷材料の総合メーカー

CONTI-AIR 印刷用空気圧縮機

FAQ frequently asked questions

Contact

IGAS2015 International Graphic Arts Show

ホームページ

■ 新聞・雑誌 (広告掲載)

- 2015年5月 印刷新報、日本印刷新聞、印刷タイムス、印刷ジャーナル
- 6月 印刷新報、日本印刷新聞、月刊プリテックスステージ、オール印刷
- 7月 印刷新報、日本印刷新聞、印刷タイムス、印刷ジャーナル、日本製本紙工新聞
- 8月 印刷新報、日本印刷新聞、印刷タイムス、印刷ジャーナル、月刊プリテックスステージ、日本製本紙工新聞、オール印刷、ラベル新聞、印刷情報、印刷界、印刷雑誌、日本の印刷、GCJ、製本界、JPMAREポート

2015年5月



2015年7月



2015年8月



2015年6月



■ 新聞・雑誌 (記事掲載)



日経産業新聞 (2015年9月10日)



日刊工業新聞 (2015年9月11日)



日本印刷新聞 (2015年8月31日)

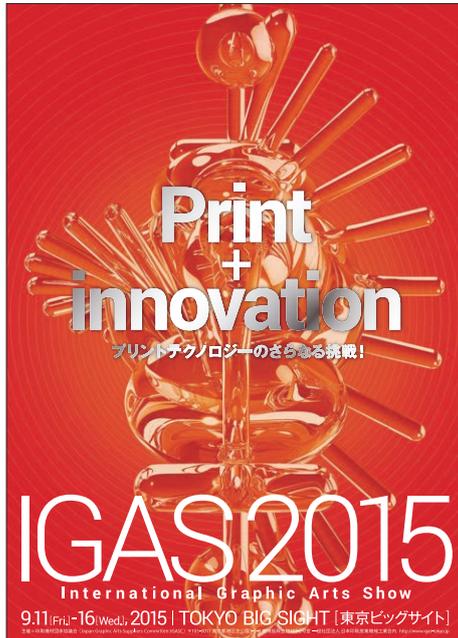


印刷新報 (2015年8月27日)

展示会アーカイブ

制作物

1.公式ポスター



2.手提げ袋



3.入場招待券及びチラシ

入場招待券に開催概要、出展予定企業、イベント情報等を掲載したチラシを同封。



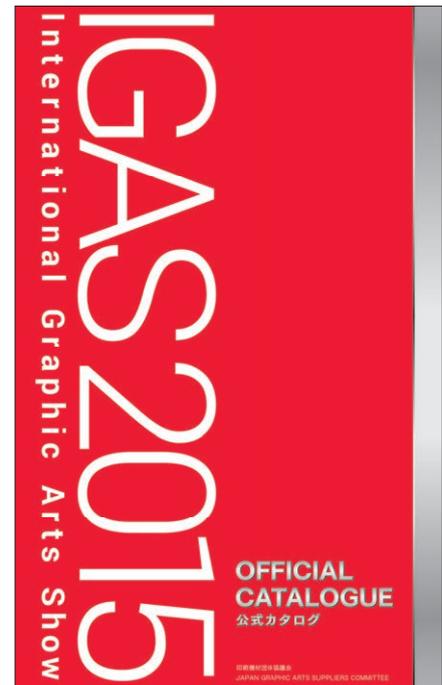
チラシ



入場招待券

4.公式カタログ

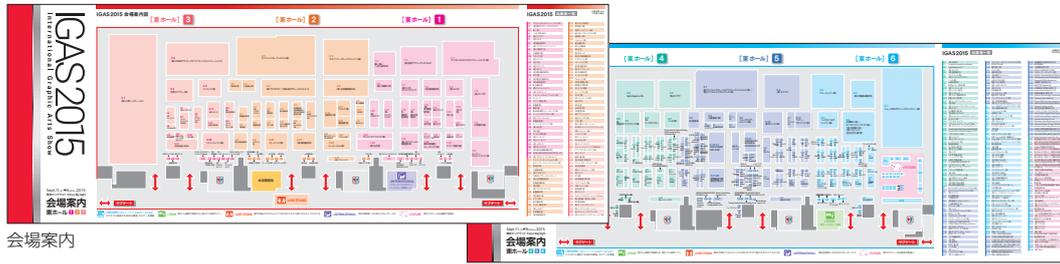
出展企業一覧や各種イベント情報等を掲載。(和英合冊・会場にて無料配布)



公式カタログ

5.会場案内

出展企業名及び会場マップを掲載。
(和英別冊・会場にて無料配布)



6.デイリーニュース

開催期間中に行われたイベントや出展者情報をタイムリーに掲載。会期中5日間発行。
(和英合冊・会場にて無料配布)



デイリーニュース

II メディアカンファレンス

国内外の報道関係者を招きIGAS2015を広くアピール及び報道する目的でメディアカンファレンスを2015年4月23日~24日に日本外国特派員協会に於いて開催しました。

主催者からのIGAS2015の概要説明並びに主要出展企業12社による製品紹介等のプレゼンテーションを行うとともに、初日の夕刻にはレセプションを開催し親睦を深めました。

【参加メディア：国内18社、海外10社(7ヶ国、下記)】

- Australian Printer (オーストラリア)、Print China (中国)、Printing Field (中国)、
- Printing.hc360 (中国)、Printers Magazine (台湾)、Graphic Arts Bimonthly (台湾)、Graphics World (韓国)、
- Print & Publishing - India (インド)、PRINT@INDONESIA (インドネシア)、Print World Asia (シンガポール)



出展企業一覧

出展者名	小間番号	桂川電機(株)	5-3	(株)システム計装	F6-27
あ					
(株)アイアンドダブリュー	5-44	(株)加貫ローラ製作所	6-31	シトマ ジャパン(株)	3-18
アイグラフィックス(株)	5-11	兼房(株)	1-25	篠田商事(株)	4-30
アイマー・プランニング(株)	5-12	紙のエレクトロニクス応用研究会	F4-5	(株)シノハラ・ジャパン	1-19
アイレック技建(株)	4-38	(特非)カラーユニバーサルデザイン機構	F6-28	(株)芝橋	6-13
アコ・プランズ・ジャパン(株)	3-9	(株)木田鉄工所	6-4	(株)渋谷文泉閣	6-15
旭化成イーマテリアルズ(株)	2-17	岐阜プラスチック工業(株)	5-17	十条ケミカル(株)	5-35
ASIAMIX(株)	6-42	(株)きもと	F6-30	(有)ジョイナップコーポレーション	4-17
(株)アスペクト	F6-21	キヤノンマーケティングジャパン(株)	2-2	(株)正栄機械製作所	2-6
荒川塗料工業(株)	4-31	極光電気(株)	F6-25	(株)シヨウワ	5-25
アラム(株)	2-43	(株)キングコーポレーション	5-18	(株)伸興	2-8
アルテック(株)	2-19	(株)金陽社	6-25, F6-11	(株)新星コーポレーション	5-5
淡路印刷(株)	5-32	(株)工藤鉄工所	1-8	(株)須賀製作所	4-4
アンリマシナリー(株)	6-20	ガラスias・サポート(株)	4-40	(株)SCREENグラフィックアンドビジョンソリューションズ	3-2
(株)いけうち	6-35	倉敷紡績(株)	6-13	スターティアラボ(株)	6-33
(株)イデオ販売	4-11	クリアファイルのかさまーと	6-26	西華産業(株)	1-28
伊藤忠マシンテクノス(株)	F6-3	クルツジャパン(株)	6-22	西華デジタルイメージ(株)	3-15
イトーテック(株)	2-26	(株)クロスリンク・パシフィック	F6-10	(株)妹尾製作所	2-15
伊原電子工業(株)	2-32	(株)ケイ・ジー・ケイ	6-37	た	
岩井通商(株)	2-13	ケイズカンパニー(株)	4-36	大通機械販売(株)	5-6
岩崎通信機(株)	2-7	(株)ケー・エヌ・エフ・ジャパン	6-29	大日精化工業(株)	F6-8
岩崎鉄工(株)	2-18	(株)源祐	5-21	大平印刷(株)	2-39
(株)いわはし	5-34	(株)KOHDEN	F6-19	(株)太陽機械製作所	6-2
(特非)印刷OEM研究会	F4-13	(株)光文堂	1-30	(株)タカノ機械製作所	4-13
(株)印刷学会出版部	4-43	コーベックス(株)	2-34	(株)タカラ製作所	2-15
(株)印刷出版研究所	4-44	互応化学工業(株)	6-4	ダックエンジニアリング(株)	6-4
(株)インターコスモス	4-42	(株)五色	4-39	千葉大学大学院融合科学研究科 青木・今泉研究室	F4-10
(株)インターテック	4-29	(株)コスグラフィックシステムズジャパン	4-24	千葉大学大学院融合科学研究科 高原研究室	F4-11
(株)インテックス	F6-13	(株)コスモサウンド	6-41	中外写真薬品(株)	4-34
ウエノ(株)	2-12	(株)コスモテック	1-20	(株)中和	4-16
ウエブテック(株)	4-5	コダック(同)	1-10, F6-9	(株)塚谷刃物製作所	1-17
浮田工業(株)	3-11	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)	1-1	筑波大学生命環境科学研究科 環境材料科学研究室	F4-3
ウシオ電機(株)	5-20	(株)此花	2-22	(株)T&K TOKA	5-16
(株)ウチダテクノ	2-5	(株)コムテックス	6-24	(有)TOOV	2-37
(有)内田マシナリー商会	4-41	コムネット(株)	2-30	Dscoop Asia pacific and Japan	4-1
内田洋行グローバルリミテッド	2-5	(株)小森コーポレーション	3-1	テクノウェイブ(株)	5-26
エアハルト ライマー ジャパン(株)	4-23	さ			
(株)エイシス	3-21	(株)桜井グラフィックシステムズ	1-2	テクノロール(株)	2-25
EIZO(株)	1-16	櫻井鉄工(株)	5-30	(有)テシコン	1-11
(株)エイリンケージ	6-38	(株)笹岡工業	2-11	(株)デュコル	F6-22
ACS(株)	3-16	(株)サビア	3-15	(株)デュプロ	1-4
AJC(株)	6-7	(株)サム技研セカンド	5-27	東亜グラウト工業(株)	F6-18
(株)エスケイセールス	1-28	サンエン지니어リング(株)	1-29	東京印刷機材トレーディング(株)	1-26
エスコグラフィックス(株)	6-34	三起機械(株)	2-4	(株)東京機械製作所	1-15
エディックスシステム(株)	6-8	産業技術総合研究所環境管理研究部門	F4-2	(公社)東京グラフィックサービス工業会	6-10
エプソン販売(株)	1-23	(有)サンケイビジネス	F6-15	東京工芸大学 工学部メディア画像学科東研究室	F4-8
(株)エンタツ	1-33	(有)三光	1-12	東京工芸大学 工学部メディア画像学科内田研究室	F4-7
大阪大学 産業科学研究所	F4-4	(株)三條機械製作所	6-23	東京工芸大学 工学部メディア画像学科佐藤研究室	F4-6
大崎化学薬品(株)	4-35	三洋貿易(株)	6-27	(株)東京自動機械製作所	1-37
オーシャンテクノロジー(株)	1-27	(株)サンライズカンパニー	3-25	東京電機大学 エルゴノミクスデザイン研究室	F4-12
(株)大西機械	2-21	(株)サンワコーケン	2-28	東京伝統木版画工芸協同組合	F6-24
大洞印刷(株)	4-8	三和製作(株)	1-9	(公財)東京都中小企業振興公社	F6-26
(株)沖データ	2-23	GMGジャパン(株)	3-19	東京ラミネックス(株)	5-19
(株)尾裕製作所	2-27	CGS Japan(株)	3-6	東邦精機(株)	6-12
(株)オリエント総業	F6-7	(株)ジーティーピー	4-10	(株)東邦プリンテック	5-33
オリオン機械(株)	2-14	(株)ジェイエインタープライズ	4-37	東洋インキ(株)	5-10
か					
(有)海鴻社	5-22	(株)JSPIRITS	5-37	(株)東洋化学商会	6-21
(株)勝田製作所	1-6	ジェットグラフ(株)	4-34	東洋紡(株)	2-3
		(株)ジェピック	6-20	東レ(株)	1-3
		ジクス(株)	5-31	(株)トーカイコーポレーション	4-15
				(株)富田技研	3-14

富博産業(株)	3-20	広瀬鉄工(株)	6-4	リコージャパン(株)	6-3
(株)トヨテック	4-12	(有)フォーレックス・サービス	3-27	理想科学工業(株)	5-41
(株)TRINC	F6-20	富士機械(株)	1-18	(株)両毛システムズ	4-20
トレスジャパン(株)	4-29	藤倉ゴム工業(株)	4-14	リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)	6-1
な		富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)	5-1	リンテック(株)	3-4
永井機械(株)	2-15	富士フィルムデジタルプレス(株)	5-1	(株)ルキオ	1-5
(株)永井機械製作所	2-24	富士油圧精機(株)	6-36	(株)レザック	3-10
長岡技術科学大学システム安全工学研究室	F4-1	府中紙工(株)	2-15	わ	
(株)ナカタニ	2-14	プリントグループジャパン(株)	3-13	渡辺通商(株)	2-20
(有)ナガノ機械	2-33	(株)プリントパック	2-41	海外企業	
(株)ナカヤマ	4-28	(株)プロスパー クリエイティブ	1-39	Agfa Graphics N.V.	4-2
中山大崎印刷材料有限公司	4-35	平和機械(株)	5-39	Alizarin Coating co.,Ltd	5-15-27
名古屋工業大学大学院 薄膜研究室	F4-9	ベッカーエアータクノ(株)	6-39	Anhui Guofeng Plastic Industry Co.,Ltd.	5-15-31
ナピタスビジョンソリューション(株)	6-28	ヘル・グラフィック・ジャパン(株)	5-9	Anhui Herrman Impex Co., Ltd	5-15-39
(株)ニクニ	4-33	(株)ベルパック	6-4	Anwin Technology Co., Ltd.	5-15-21
(株)西岡製作所	1-18	北京北大方正電子有限公司	5-13	ATMA CHAMP ENT. CORP.	5-15-13
ニッカ(株)	4-7	堀金箔粉(株)	F6-14	BEIJING HIGHER SHENGLI PRINTING TECHNOLOGY CO.,LTD	5-15-38
(株)日建	1-31	ホリゾンインターナショナル(株)	2-1	CHEN CHIN IRON WORKS CO.,LTD.	5-15-18
(株)日研化学研究所	3-12	(株)堀鉄工所	6-40	China Print / PEIAC	5-15-4
ニツタ(株)	5-24	ま		ContiTech Elastomer-Beschichtungen GmbH	3-22
(株)ニップコーポレーション	3-26	(株)マイクロ・テクニカ	2-9	Dayuan Industrial Co.,Ltd.	5-15-32
日報ビジネス(株)	6-43	(株)マイクロボード・テクノロジー	F6-12	DIGICUT COMPANY LIMITED	5-15-8
(一社)日本WPA	1-3	(株)マイテック	1-22	Dongguan Qingyu Machinery Co.,Ltd	5-15-28
荷礼屋本舗(株)第一印刷	3-23	(株)真砂商会	3-24	ECKART GmbH	5-29
(公社)日本印刷技術協会	6-44	松尾産業(株)	F6-6	Erhardt+Leimer GmbH	4-23
(一社)日本印刷産業機械工業会	F6-5	(株)マツボー	5-38	Glory Inovations, Inc.	5-15-22
(一社)日本印刷産業機械工業会 Japan Color認証制度	F6-16	(株)丸昌	2-38	GRAFTEC Taiwan Ltd.	5-15-19
(一社)日本印刷産業連合会	F6-29	(株)丸伸製作所	2-28	HAIYAN HUADA INK CHEMICAL CO., LTD	5-15-29
(株)日本印刷新聞社	5-43	(株)ミタニ	4-18	HANGZHOU CRON MACHINERY & ELECTRONICS CO.,LTD.	5-15-15
(株)日本HP	4-1	三菱製紙(株)	5-4	Henan Vodafone Digital Technology Co.,LTD	5-15-30
日本オフィスラミネーター(株)	6-32	南精機(株)	1-24	IGT TESTING SYSTEMS	5-28
日本製図器工業(株)	3-17	美濃商事(株)	2-10	Isaberg Rapid AB	4-27
日本電技(株)	2-40	(株)ミマキエンジニアリング	1-7	K-PRINT Week 2016(Korea E & Ex Inc.)	5-14
日本電子精機(株)	F6-1	(株)ミヤコシ	5-2	Leung Chong Kee Machine Factory Ltd	5-15-7
日本トレルボルグシーリングソリューションズ(株)	3-28	(株)ミューテック	3-5	Longer Machine Industrial Co., Ltd	5-15-10
日本フォーム印刷工業連合会	6-9	ミューラー・マルチニ ジャパン(株)	1-21	Masterwork Machinery Co., Ltd.	5-15-14
(学)日本プリンティングアカデミー	F4-14	(株)ムサシ	5-8	Philippine Center for Print Excellence Foundation Inc. (PCPEF)	4-26
日本フレキシ技術協会	F6-2	(株)明治ゴム化成	6-17	Photo USA Electronic Graphic Inc.	5-15-25
日本平版機材(株)	2-31	明昌(株)	F6-4	PIONEER FINE GRINDING MATERIALS CO.,LTD	5-15-3
日本ポールドウイン(株)	2-16	(株)メイセイプリント	6-18	PPP Expo	5-15-5
日本欄野工業(株)	4-19	明和ゴム工業(株)	5-36	PRINTER'S MAGAZINE CO., LTD.	5-15-9
ニュープリンティング(株)	5-42	(株)メタテクノ	1-35	QuadTech, Inc.	3-8
ニューリー(株)	5-7	(株)メッセ・デュツセルドルフ・ジャパン	4-21	SBL MACHINERY CO.,LTD	5-15-20
は		(有)メニ・テック	1-34	SHANG CHUAN ANTI-COUNTERFEITING TECHNOLOGY CO.,LTD	5-15-2
(有)バイオフューチャー	F6-17	モテギ(株)	2-35	Shanghai SHM International	5-15-17
ハイテルベルグ・ジャパン(株)	6-5	(株)モトヤ	1-14	Shenzhen Jialuo Laser Technology CO.,LTD	5-15-16
萩原工業(株)	5-23	(株)モトロニクス	1-36	Sun Kang Industrial Co., Ltd.	5-15-12
(有)バシフィック化学	2-36	(株)モリサワ	4-3	System Technology Corporation	5-15-23
(株)八興	F6-23	や		The Association for Suppliers of Printing, Publishing and Converting Technologies(IPES)	4-25
浜松ホトニクス(株)	2-42	(株)山田紙工	6-19	Univac Foils Japan Inc.	5-15-24
(株)ピーアンドエフ	3-7	(株)ヤマトヤ商会	4-32	WEIJIN MACHINERY INDUSTRY CO., LTD	1-38
ピー・エス・シー(株)	5-40	(株)友貴	6-6	Wenzhou Koro Machinery Co.,Ltd	5-15-33
ピーエスティ・エルトロマット・ジャパン(株)	6-11	有功社シートー貿易(株)	4-9	Wenzhou Zenbo Printing Machinery Co.,Ltd	5-15-35
(株)ピーエヌテクノロジー	4-6	ユニオン印刷(株)	1-32	WENZHOU ZHONGKE PACKAGING MACHINERY CO., LTD.	5-15-26
ピエロジャパン(株)	6-14	吉川化工(株)	4-22	Xi'an Aerospace-Huayang Mechanical & Electrical Equipment Co.,Ltd	5-15-36
ピービーエム(株)	2-29	(株)ヨシダ機材	6-16	Yancheng Hongjing Machinery Technology Co.,Ltd	5-15-37
(株)ヒグチトレーディング	6-30	芳野マシナリー(株)	3-3	YII LEE ENTERPRISE CO., LTD.	5-15-6
(株)ピクトリコ	1-13	ら		Zhengzhou Pengsheng Packaging Material Co.,Ltd	5-15-34
ピデオジェット・エックスライト(株)	6-34			ZII TAI ENTERPRISE CO.	5-15-11

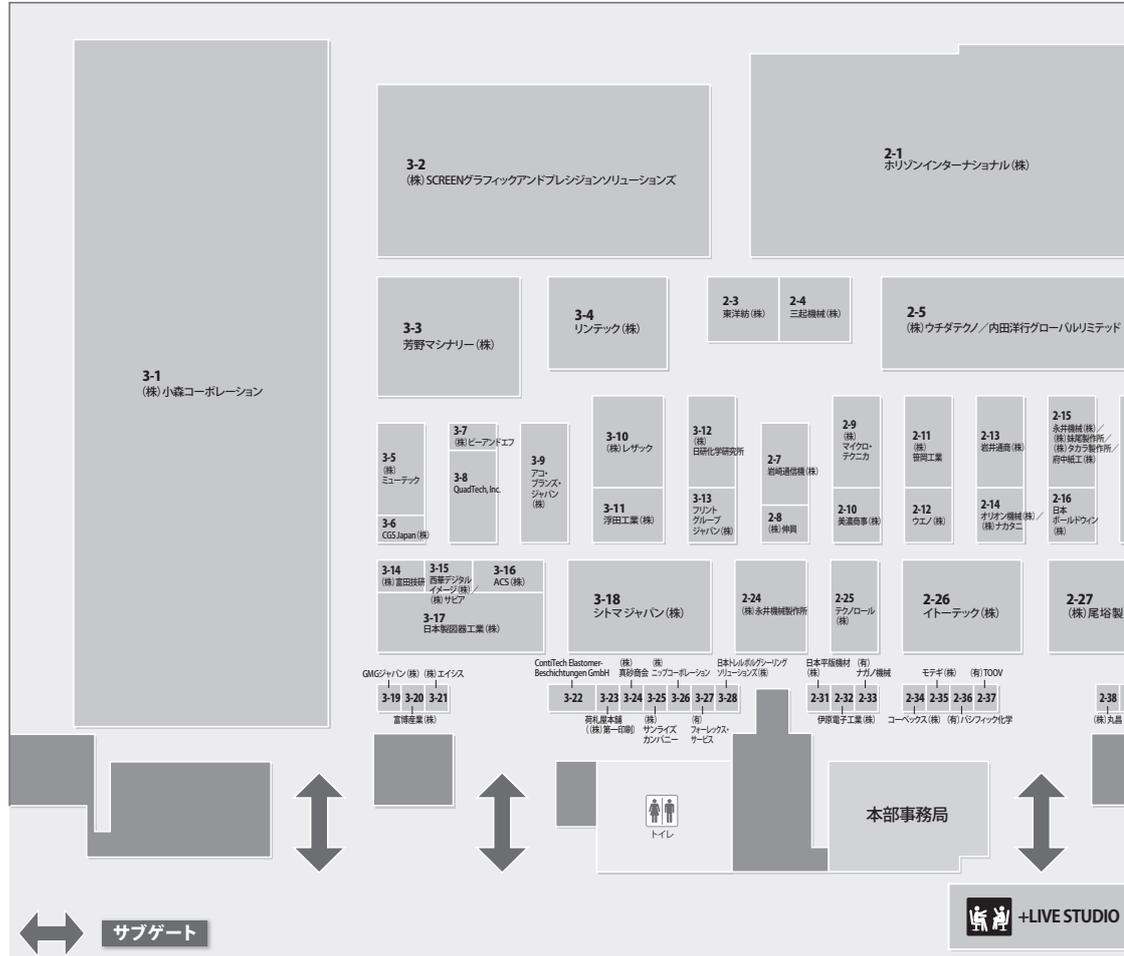
展示会場マップ (East Hall 1-2-3)

IGAS2015 Hall Map

会場案内図

[東ホール] 3

[東ホール]



+SESSION (東京ビッグサイト会議棟にて連日開催) ビジネスに直結する多彩な講演、セミナーを開催
+TOUR 数千人規模で実施する、見どころ見学ツアー
LIVE STUDIO 展示の見どころやトピックスをわかりやすく紹介する

出展者一覧

1-1	コニカミルタビジネスソリューションズ(株)
1-2	(株)桜井グラフィックシステムズ
1-3	東レ(株)
1-3	(一社)日本WPA
1-4	(株)デュプロ
1-5	(株)ルキオ
1-6	(株)勝田製作所
1-7	(株)ミマキエンジニアリング
1-8	(株)工藤鉄工所
1-9	三和製作(株)
1-10	コダック(同)
1-11	(有)テシコン
1-12	(有)三光
1-13	(株)ピクトリコ
1-14	(株)モトヤ

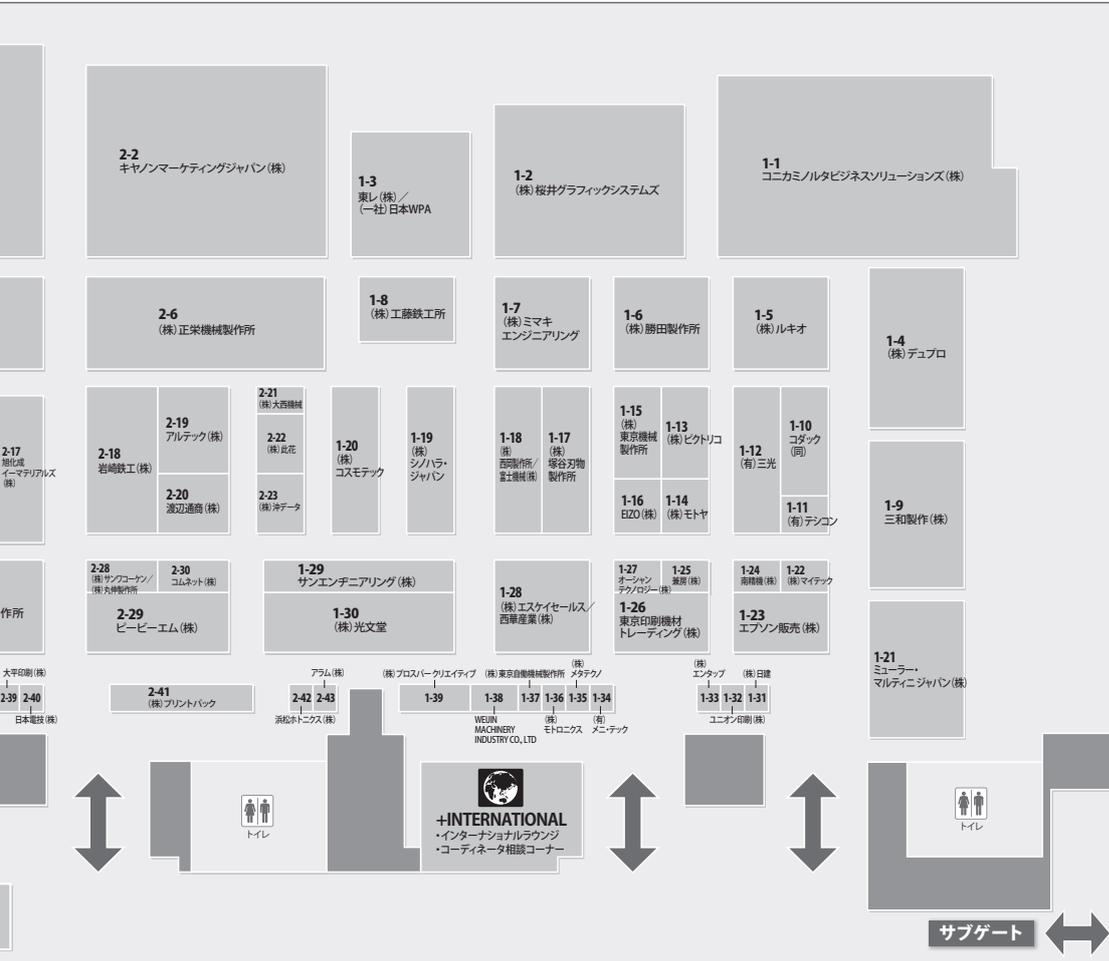
1-15	(株)東京機械製作所
1-16	EIZO(株)
1-17	(株)塚谷刃物製作所
1-18	(株)西岡製作所
1-18	富士機械(株)
1-19	(株)シノハラ・ジャパン
1-20	(株)コスモテック
1-21	ミューラー・マルチニ ジャパン(株)
1-22	(株)マイテック
1-23	エプソン販売(株)
1-24	南精機(株)
1-25	兼房(株)
1-26	東京印刷機材トレーディング(株)
1-27	オーシャンテクノロジ(株)
1-28	(株)エスケイセールス

1-28	西華産業(株)
1-29	サンエンヂニアリング(株)
1-30	(株)光文堂
1-31	(株)日建
1-32	ユニオン印刷(株)
1-33	(株)エンタップ
1-34	(有)メニ・テック
1-35	(株)メタテクノ
1-36	(株)モトロニクス
1-37	(株)東京自働機械製作所
1-38	WEIJIN MACHINERY INDUSTRY CO., LTD
1-39	(株)プロスパー・クリエイティブ
2-1	ホリゾンインターナショナル(株)
2-2	キャンソマーケティングジャパン(株)
2-3	東洋紡(株)

2-4	三起機械(株)
2-5	(株)ウチダテクノ
2-5	内田洋行グローバルリミテッド
2-6	(株)正栄機械製作所
2-7	岩崎通信機(株)
2-8	(株)伸興
2-9	(株)マイクロ・テクニカ
2-10	美濃商事(株)
2-11	(株)笹岡工業
2-12	ウエノ(株)
2-13	岩井通商(株)
2-14	オリオン機械(株)
2-14	(株)ナカタニ
2-15	永井機械(株)
2-15	(株)妹尾製作所

2

【東ホール】 1



イブスタジオ +INTERNATIONAL 海外来場者への「おもてなし」サービス +FUTURE 新カテゴリーの出展者が勢揃い

- 2-15 (株)タカラ製作所
- 2-15 府中紙工(株)
- 2-16 日本ボールドウィン(株)
- 2-17 旭化成イーマテリアルズ(株)
- 2-18 岩崎鉄工(株)
- 2-19 アルテック(株)
- 2-20 渡辺通商(株)
- 2-21 (株)大西機械
- 2-22 (株)此花
- 2-23 (株)沖データ
- 2-24 (株)永井機械製作所
- 2-25 テクノロール(株)
- 2-26 イトーテック(株)
- 2-27 (株)尾裕製作所
- 2-28 (株)サンワコーケン

- 2-28 (株)丸伸製作所
- 2-29 ビービーエム(株)
- 2-30 コムネット(株)
- 2-31 日本平版機材(株)
- 2-32 伊原電子工業(株)
- 2-33 (有)ナガノ機械
- 2-34 コーベックス(株)
- 2-35 モテギ(株)
- 2-36 (有)パシフィック化学
- 2-37 (有)TOOV
- 2-38 (株)丸昌
- 2-39 大平印刷(株)
- 2-40 日本電技(株)
- 2-41 (株)プリントバック
- 2-42 浜松ホトニクス(株)

- 2-43 アラム(株)
- 3-1 (株)小森コーポレーション
- 3-2 (株)SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズ
- 3-3 芳野マシナリー(株)
- 3-4 リンテック(株)
- 3-5 (株)ミューテック
- 3-6 CGS Japan(株)
- 3-7 (株)ピーアンドエフ
- 3-8 QuadTech, Inc.
- 3-9 アコ・ブランド・ジャパン(株)
- 3-10 (株)レザック
- 3-11 浮田工業(株)
- 3-12 (株)日研化学研究所
- 3-13 フリントグループジャパン(株)
- 3-14 (株)富田技研

- 3-15 西華デジタルイメージ(株)
- 3-15 (株)サビア
- 3-16 ACS(株)
- 3-17 日本製図器工業(株)
- 3-18 シトマ ジャパン(株)
- 3-19 GMGジャパン(株)
- 3-20 富博産業(株)
- 3-21 (株)エイシス
- 3-22 ContiTech Elastomer-Beschichtungen GmbH
- 3-23 荷礼屋本舗((株)第一印刷)
- 3-24 (株)真砂商会
- 3-25 (株)サンライズカンパニー
- 3-26 (株)ニップコーポレーション
- 3-27 (有)フォーレックス・サービス
- 3-28 日本トレイルボルトグループソリューションズ(株)

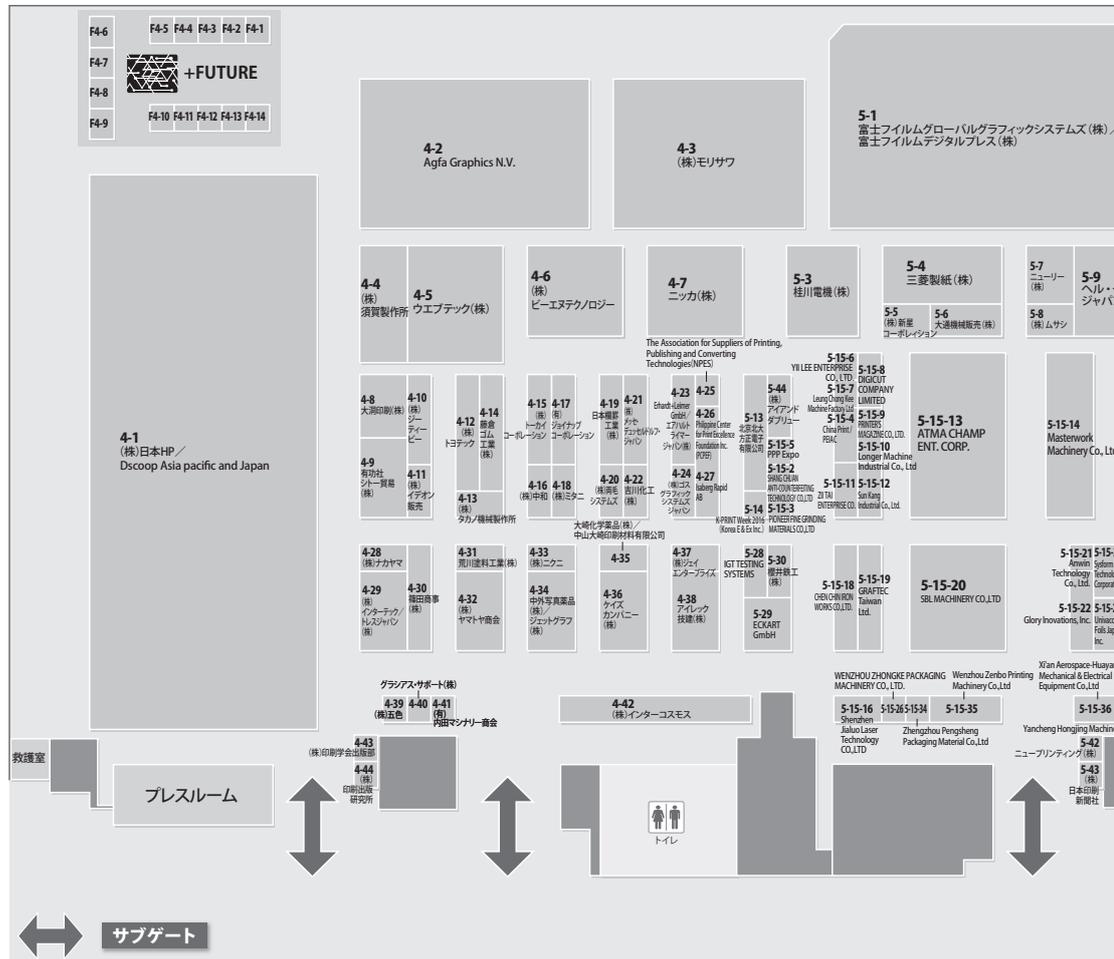
展示会場マップ (East Hall 4-5-6)

IGAS2015 Hall Map

会場案内図

[東ホール] 4

[東ホール]



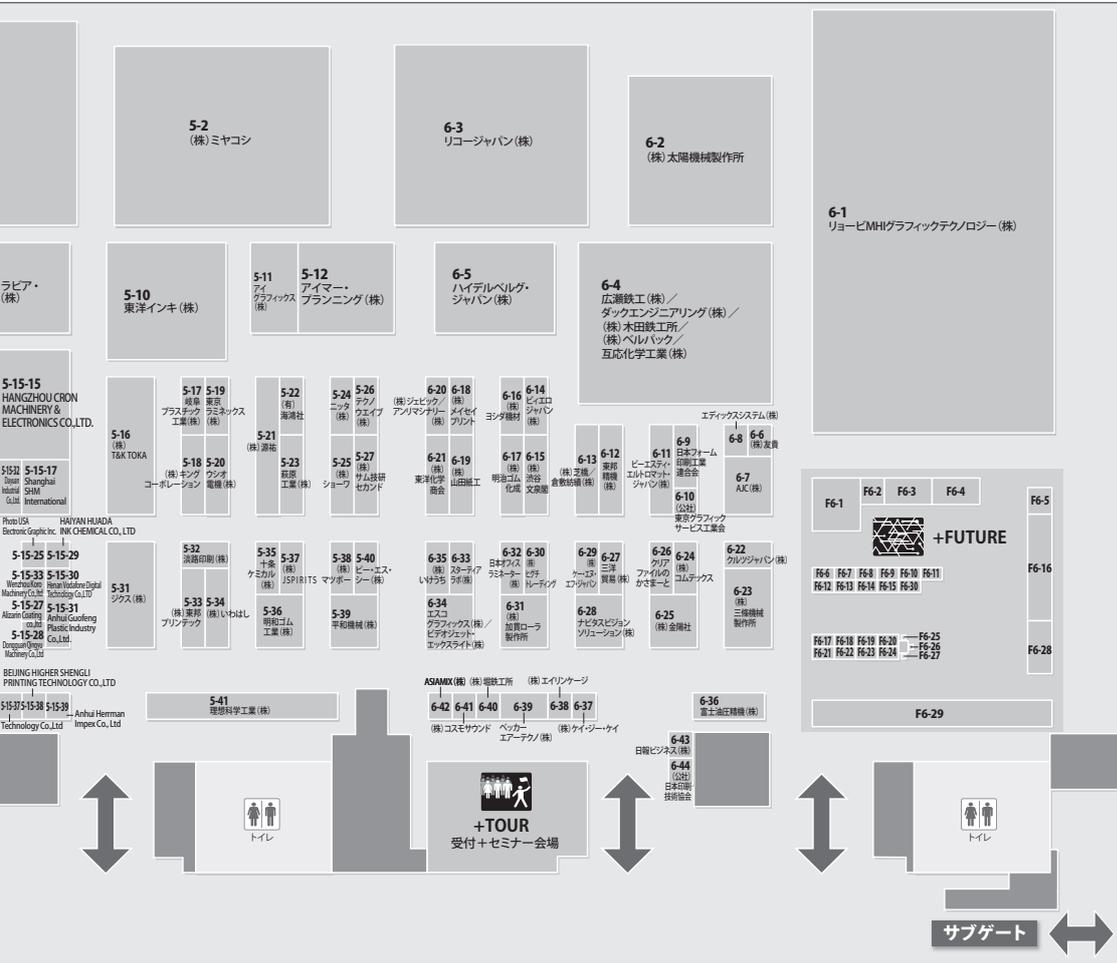
+SESSION (東京ビッグサイト会議棟にて連日開催) ビジネスに直結する多彩な講演、セミナーを開催
+TOUR 数千人規模で実施する、見どころ見学ツアー
+LIVE STUDIO 展示の見どころやトピックスをわかりやすく紹介するライブ

出展者一覧

- | | | | |
|---|--------------------------------|--|------------------------------|
| 4-1 (株)日本HP | 4-28 (株)ナカヤマ | 5-9 ヘル・グラビア・ジャパン (株) | 5-39 平和機械 (株) |
| 4-1 Dscoop Asia pacific and Japan | 4-29 (株)インターテック | 5-10 東洋インキ (株) | 5-40 ビー・エス・シー (株) |
| 4-2 Agfa Graphics N.V. | 4-29 トレスジャパン (株) | 5-11 アイグラフィックス (株) | 5-41 理想科学工業 (株) |
| 4-3 (株)モリサワ | 4-30 篠田商事 (株) | 5-12 アイマー・プランニング (株) | 5-42 ニュープリンティング (株) |
| 4-4 (株)須賀製作所 | 4-31 荒川塗料工業 (株) | 5-13 北京北方正电子有限公司 | 5-43 (株)日本印刷新聞社 |
| 4-5 ウェブテック (株) | 4-32 (株)ヤマトヤ商会 | 5-14 K-PRINT Week 2016 (Korea E & Ex Inc.) | 5-44 (株)アイアンドタブリュー |
| 4-6 (株)ビーエヌテクノロジー | 4-33 (株)ニクニ | 5-16 (株)T&K TOKA | 6-1 リョービMHIグラフィックテクノロジー (株) |
| 4-7 ニッカ (株) | 4-34 中外写真薬品 (株) | 5-17 岐阜プラスチック工業 (株) | 6-2 (株)太陽機械製作所 |
| 4-8 大洞印刷 (株) | 4-34 ジェットグラフ (株) | 5-18 (株)キングコーポレーション | 6-3 リコージャパン (株) |
| 4-9 有功社シトー貿易 (株) | 4-35 大崎化学薬品 (株) | 5-19 東京ラミネックス (株) | 6-4 広瀬鉄工 (株) |
| 4-10 (株)ジーティービー | 4-35 中山大崎印刷材料有限公司 | 5-20 ウシオ電機 (株) | 6-4 ダックエン지니어リング (株) |
| 4-11 (株)イデオ販売 | 4-36 ケイズカンパニー (株) | 5-21 (株)源祐 | 6-4 (株)木田鉄工所 |
| 4-12 (株)トヨテック | 4-37 (株)ジェイエンタープライズ | 5-22 (有)海鴻社 | 6-4 (株)ペルバック |
| 4-13 (株)タカノ機械製作所 | 4-38 アイレック技建 (株) | 5-23 萩原工業 (株) | 6-4 互応化学工業 (株) |
| 4-14 藤倉ゴム工業 (株) | 4-39 (株)五色 | 5-24 ニッタ (株) | 6-5 ハイデルベルグ・ジャパン (株) |
| 4-15 (株)トーカイコーポレーション | 4-40 グラシアス・サポート (株) | 5-25 (株)ショーワ | 6-6 (株)友貴 |
| 4-16 (株)中和 | 4-41 (有)内田マシナリー商会 | 5-26 テクノウエイブ (株) | 6-7 AJC (株) |
| 4-17 (有)ジョイナップコーポレーション | 4-42 (株)インターコスモス | 5-27 (株)サム技研セカンド | 6-8 エディックスシステム (株) |
| 4-18 (株)ミタニ | 4-43 (株)印刷学会出版部 | 5-28 IGT TESTING SYSTEMS | 6-9 日本フォーム印刷工業連合会 |
| 4-19 日本欄紙工業 (株) | 4-44 (株)印刷出版研究所 | 5-29 ECKART GmbH | 6-10 (公社)東京グラフィックサービス工業会 |
| 4-20 (株)両毛システムズ | 5-1 富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ (株) | 5-30 櫻井鉄工 (株) | 6-11 ビーエスティ・エルトロマット・ジャパン (株) |
| 4-21 (株)メッセ・デュセルドルフ・ジャパン | 5-1 富士フィルムデジタルプレス (株) | 5-31 ジクス (株) | 6-12 東邦精機 (株) |
| 4-22 吉川化工 (株) | 5-2 (株)ミヤコシ | 5-32 淡路印刷 (株) | 6-13 (株)芝橋 |
| 4-23 Erhardt+Leimer GmbH | 5-3 桂川電機 (株) | 5-33 (株)東邦プリンテック | 6-13 倉敷紡績 (株) |
| 4-23 エアハルト ライマー ジャパン (株) | 5-4 三菱製紙 (株) | 5-34 (株)いっほし | 6-14 ビイエロジャパン (株) |
| 4-24 (株)コスグラフィックシステムズジャパン | 5-5 (株)新屋コーポレーション | 5-35 十条ケミカル (株) | 6-15 (株)渋谷文泉閣 |
| 4-25 The Association for Suppliers of Printing, Publishing and Converting Technologies (NPES) | 5-6 大通機械販売 (株) | 5-36 明和ゴム工業 (株) | 6-16 (株)ヨシダ機材 |
| 4-26 Philippine Center for Print Excellence Foundation Inc. (PCPEF) | 5-7 ニューリー (株) | 5-37 (株)JSPIRITS | 6-17 (株)明治ゴム化成 |
| 4-27 Isaberg Rapid AB | 5-8 (株)ムサン | 5-38 (株)マツポー | 6-18 (株)メイセイプリント |

5

[東ホール] 6



イブスタジオ +INTERNATIONAL 海外来場者への「おもてなし」サービス +FUTURE 新カテゴリーの出展者が勢揃い

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <p>6-19 (株)山田紙工</p> <p>6-20 (株)ジェビック</p> <p>6-20 アンリマシナリー(株)</p> <p>6-21 (株)東洋化学商会</p> <p>6-22 丸ツジヤパン(株)</p> <p>6-23 (株)三條機械製作所</p> <p>6-24 (株)コムテックス</p> <p>6-25 (株)金陽社</p> <p>6-26 クリアファイイルのかさまーと</p> <p>6-27 三洋貿易(株)</p> <p>6-28 ナビタスビジョンソリューション(株)</p> <p>6-29 (株)ケー・エヌ・エフ・ジャパン</p> <p>6-30 (株)ヒグチトレーディング</p> <p>6-31 (株)加賀ローラ製作所</p> <p>6-32 日本オプティクス(株)</p> <p>6-33 スターティアラボ(株)</p> <p>6-34 エスコグラフィックス(株)</p> <p>6-34 ビデオジェット・エクススライト(株)</p> <p>6-35 (株)いけうち</p> <p>6-36 富士油圧精機(株)</p> <p>6-37 (株)ケイ・ジュー・ケイ</p> <p>6-38 (株)エイリンケー</p> <p>6-39 ベッカーエアータクノ(株)</p> <p>6-40 (株)堀鉄工所</p> <p>6-41 (株)コスモサウンド</p> <p>6-42 ASIAMIX(株)</p> <p>6-43 日報ビジネス(株)</p> <p>6-44 (公社)日本印刷技術協会</p> <p>5-15-2 SHANG CHUAN ANTI-COUNTERFEITING TECHNOLOGY CO.,LTD</p> | <p>5-15-3 PIONEER FINE GRINDING MATERIALS CO.,LTD</p> <p>5-15-4 China Print / PEIAC</p> <p>5-15-5 PPP Expo</p> <p>5-15-6 YII LEE ENTERPRISE CO., LTD.</p> <p>5-15-7 Leung Chong Kee Machine Factory Ltd</p> <p>5-15-8 DIGICUT COMPANY LIMITED</p> <p>5-15-9 PRINTER'S MAGAZINE CO., LTD.</p> <p>5-15-10 Longer Machine Industrial Co., Ltd</p> <p>5-15-11 ZII TAI ENTERPRISE CO.</p> <p>5-15-12 Sun Kang Industrial Co., Ltd.</p> <p>5-15-13 ATMA CHAMP ENT. CORP.</p> <p>5-15-14 Masterwork Machinery Co., Ltd.</p> <p>5-15-15 HANGZHOU CRON MACHINERY & ELECTRONICS CO.,LTD.</p> <p>5-15-16 Shenzhen Jialuo Laser Technology Co.,LTD</p> <p>5-15-17 Shanghai SHM International</p> <p>5-15-18 CHEN CHIN IRON WORKS CO.,LTD.</p> <p>5-15-19 GRAFTEC Taiwan Ltd.</p> <p>5-15-20 SBL MACHINERY CO.,LTD</p> <p>5-15-21 Anwin Technology Co., Ltd.</p> <p>5-15-22 Glory Inovations, Inc.</p> <p>5-15-23 Sysform Technology Corporation</p> <p>5-15-24 Univacco Foils Japan Inc.</p> <p>5-15-25 Photo USA Electronic Graphic Inc.</p> <p>5-15-26 WENZHOU ZHONGKE PACKAGING MACHINERY CO., LTD.</p> <p>5-15-27 Alizarin Coating co.,ltd</p> <p>5-15-28 Dongguan Qingyu Machinery Co.,Ltd</p> <p>5-15-29 HAIYAN HUADA INK CHEMICAL CO.,LTD</p> <p>5-15-30 Henan Vodafone Digital Technology Co.,LTD</p> <p>5-15-31 Anhui Guofeng Plastic Industry Co.,Ltd.</p> | <p>5-15-32 Dayuan Industrial Co.,Ltd.</p> <p>5-15-33 Wenzhou Koro Machinery Co.,Ltd</p> <p>5-15-34 Zhengzhou Pengsheng Packaging Material Co.,Ltd</p> <p>5-15-35 Wenzhou Zenbo Printing Machinery Co.,Ltd</p> <p>5-15-36 Xi'an Aerospace-Huayang Mechanical & Electrical Equipment Co.,Ltd</p> <p>5-15-37 Yancheng Hongjing Machinery Technology Co.,Ltd</p> <p>5-15-38 BEIJING HIGHER SHENGLI PRINTING TECHNOLOGY CO.,LTD</p> <p>5-15-39 Anhui Herman Impex Co., Ltd</p> <p>F4-1 長岡技術科学大学システム安全工学研究室</p> <p>F4-2 産業技術総合研究所環境管理研究部門</p> <p>F4-3 筑波大学生命環境科学研究科 環境材料科学研究室</p> <p>F4-4 大阪大学産業科学研究所</p> <p>F4-5 紙のエレクトロニクス応用研究会</p> <p>F4-6 東京工芸大学 工学部メディア画像学科画像研究室</p> <p>F4-7 東京工芸大学 工学部メディア画像学科内田研究室</p> <p>F4-8 東京工芸大学 工学部メディア画像学科東研究室</p> <p>F4-9 名古屋工業大学大学院 薄膜研究室</p> <p>F4-10 千葉大学大学院融合科学研究科 青木・今泉研究室</p> <p>F4-11 千葉大学大学院融合科学研究科 高原研究室</p> <p>F4-12 東京電機大学 エルゴ/ミクスデザイン研究室</p> <p>F4-13 (特非)印刷OEM研究会</p> <p>F4-14 (学)日本プリンティングアカデミー</p> <p>F6-1 日本電子精機(株)</p> <p>F6-2 日本フレキシ技術協会</p> <p>F6-3 伊藤忠マシンテクノス(株)</p> <p>F6-4 明昌(株)</p> <p>F6-5 (一社)日本印刷産業機械工業会</p> <p>F6-6 松尾産業(株)</p> <p>F6-7 (株)オリエント総業</p> | <p>F6-8 大日精工工業(株)</p> <p>F6-9 コダック(同)</p> <p>F6-10 (株)クロスリンク・パシフィック</p> <p>F6-11 (株)金陽社</p> <p>F6-12 (株)マイクロボード・テクノロジー</p> <p>F6-13 (株)インテックス</p> <p>F6-14 堀金箔粉(株)</p> <p>F6-15 (有)サンケイビジネス</p> <p>F6-16 (一社)日本印刷産業機械工業会 Japan Color認証制度</p> <p>F6-17 (有)パイオフューチャー</p> <p>F6-18 東亜グラウト工業(株)</p> <p>F6-19 (株)KOHDEN</p> <p>F6-20 (株)TRINC</p> <p>F6-21 (株)アズベクト</p> <p>F6-22 (株)デュコロ</p> <p>F6-23 (株)八興</p> <p>F6-24 東京伝統木版画工芸協同組合</p> <p>F6-25 極光電気(株)</p> <p>F6-26 (公財)東京都中小企業振興公社</p> <p>F6-27 (株)システム計装</p> <p>F6-28 (特非)カラーユーザー・サルデザイン機構</p> <p>F6-29 (一社)日本印刷産業連合会</p> <p>F6-30 (株)きもと</p> |
|---|--|--|---|

今後の開催予定:2018年

IGAS2018

IGAS2015

事業報告書

発行 印刷機材団体協議会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8(機械振興会館)

(一社)日本印刷産業機械工業会内

TEL:03(3434)2656 FAX:03(3434)0301

非売品